

河北町勢要覧 資料編

2019
(令和元年度)



山形県河北町

【町章】



(昭和 32 年 9 月制定)

【シンボルマーク】



(昭和 55 年 11 月 3 日制定)

町の花 「紅花」(昭和 55 年 11 月 3 日制定)

町の木 「さくらんぼ」

(平成 16 年 10 月 1 日制定)

河 北 町 民 憲 章

私たちは 最上川にはぐくまれ

べに花と米で栄えた河北町民です

1 歴史と伝統を ^{たつと} 尊 び

文化のまちをつくります

1 きれいな水と緑豊かな

美しいまちをつくります

1 心とからだをきたえ

明るいまちをつくります

1 きまりをまもり

住みよいまちをつくります

1 働くことに誇りをもち

生きいきとしたまちをつくります

昭和 5 5 年 1 1 月 3 日制定

河北町民歌

平成 28 年 1 月 1 日制定

作詞 矢作正雄

企画・制作河北町

一、みちのく山河 春の色

街は賑わう 雛の市

蔵の座敷に 時代雛

母なる最上川 滔滔と

自然豊かな 河北町

二、朝霧に摘む 紅の花

往時を語る 資料館

紅花染の 雅びとて

旧き邸の よみがえる

歴史の響る 河北町

三、べに花の里 雁わたる

古えからの 伝統と

どんが祭に 町沸きて

舞楽の舞に 人集う

文化気高き 河北町

目 次

1	町の概要	1
2	町のなりたち	2
3	河北町のまちづくり各種計画	2
4	人 口	
(1)	人口と人口動態	3
(2)	少子化の状況	5
(3)	高齢化の状況	6
5	労 働	
(1)	産業別就業人口	7
(2)	常住地、従業地による15歳以上就業者数	8
(3)	昼間人口・労働力人口	8
6	所 得	
(1)	町内総生産	9
(2)	町民所得	10
7	農 業	
(1)	農家数と農家人口	11
(2)	経営耕地面積	12
(3)	果樹栽培面積	12
(4)	家畜の飼養農家数と飼養頭羽数	13
8	事 業 所	
(1)	産業別事業所数と従業者数	14
9	工 業	
(1)	工業の推移	15
10	商 業	
(1)	卸売・小売業	17
11	建 設	
(1)	道路	19
(2)	公園	19
(3)	土地区画整理事業	21
(4)	都市計画用途地域	21
12	上下水道	
(1)	上水道	22
(2)	下水道	23
13	運輸・通信	
(1)	自動車	24
(2)	バス乗客状況	24
(3)	町営路線バス乗客状況	25
(4)	電話	25

14	福 祉	
(1)	生活保護	26
(2)	福祉年金	26
(3)	拠出年金	27
15	保健・衛生	
(1)	医療施設	28
(2)	健康診査	28
(3)	国民健康保険の状況	29
(4)	後期高齢者医療の状況	30
(5)	介護保険の状況	30
16	環境防災	
(1)	ごみ処理・し尿処理量	32
(2)	消防	32
(3)	火災	33
(4)	救急	33
17	教育・生涯学習	
(1)	幼稚園・認定こども園等	34
(2)	小中学校	35
(3)	高等学校	36
(4)	常住地、通学地による15歳以上通学者数	37
(5)	各センターの利用状況	38
(6)	文化財	38
(7)	中央図書館	39
(8)	体育施設	40
18	観 光	
(1)	観光地入場者	41
19	財 政	42
20	行 政	45
21	議 会	46
22	地域指定などの状況	47
23	県内市町村の主要統計表	48

————— 利用される方へ —————

1 この統計表中の符号の用法は、次によります。

[—] 皆無又は該当数字のないもの。

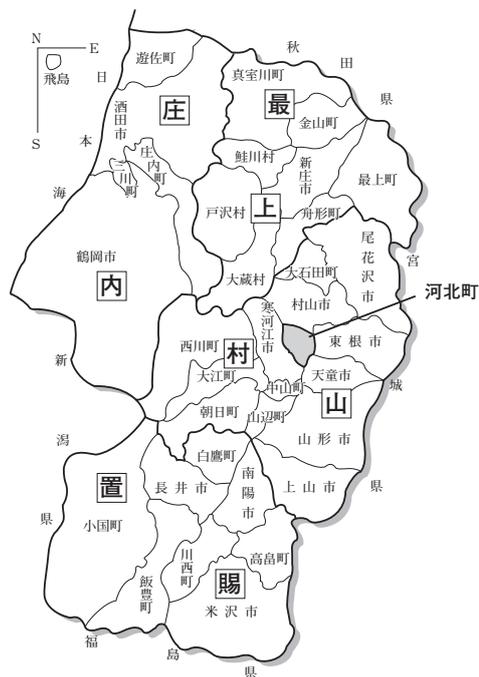
[x] 対象数が少ないため公表できないもの。

2 数字の単位未満は、原則として四捨五入しています。したがって、総数と内訳の合計値は一致しない場合があります。

1 町の概要

本町は、山形県のほぼ中央に位置し、万年雪を抱く月山や、雄大な朝日岳、さらには、樹氷で有名な蔵王を遠くに望みながら、山形県の母なる川、最上川と清流寒河江川に囲まれた、風光明媚な環境の中にある。

山形空港を表玄関とし、山形新幹線のさくらんぼ東根駅、山形自動車の寒河江インターチェンジからは車で20分の距離にあり、東北中央自動車の東根インターチェンジからは、わずか7分のところに位置する。



■ 位置

東経140度19分、北緯38度25分、標高90.28m

■ 面積

52.45平方キロメートル（東西8km、南北11km）

■ 人口

18,952人（男9,152人、女9,800人）

[国勢調査：平成27年10月1日現在]

■ 世帯

5,865世帯

[国勢調査：平成27年10月1日現在]

■ 町内会数

108町内会

■ 教育・保育

幼稚園：2園164人

認定こども園：2園259人

小規模保育事業所：2所35人

小学校：6校845人

中学校：1校483人

高校：1校274人

[学校基本調査：令和元年5月1日現在]

[健康福祉課：令和元年5月1日現在]

■ 特産品

紅花、さくらんぼ、秘伝豆、冷たい肉そば、長芋、スリッパ、地酒、米

■ 主なまつり

4月上旬 谷地ひなまつり

5月3日 押切田植え踊り、両所田植え踊り

7月上旬 べに花まつり

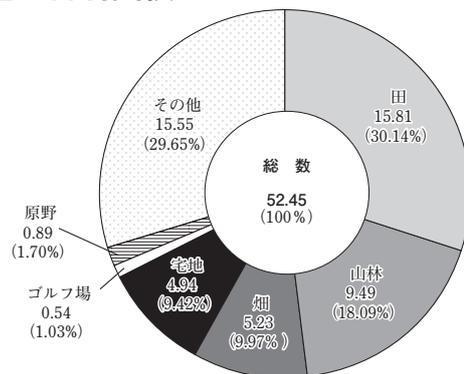
8月下旬 溝延八幡神社祭典

8月下旬 沢畑風祭り太鼓

9月の敬老の日を含む土日月 谷地どんがまつり

10月中旬 かほくほくほくまつり

■ 地目別面積



[税務町民課：平成31年1月1日現在]
(単位：km²)

2 町のなりたち

この地方の開発は平安時代初期に始まり、寒河江に入部した大江広元が領有した。1390年頃、中条秀長が入部し6代にわたり谷地郷の開発に尽力し、後に、白鳥十郎長久が谷地城を築いて谷地本町を形成した。白鳥十郎長久が最上義光に誘殺され、さらに大江広元の子孫高元も滅ぼされると、以後この地は最上家の統治下にはいる。最上家の改易後、北部は戸沢藩領、中部以南は幕領山形藩領となり、幾遍歴を経て明治を迎えると、行政区改正により、西里村、谷地村、北谷地村、溝延村がそれぞれ生まれた。谷地村は谷地町となり、河北地方の中心となった。昭和29年には谷地町、西里村、溝延村、北谷地村の1町3村の合併により「河北町」が生まれた。後に、元泉地区、荒小屋地区が編入され現在に至っている。

3 河北町のまちづくり各種計画

- 第7次河北町総合計画（2011年～2020年）
- 協働のまちづくり指針（2008年2月策定）
- 河北町国土利用計画 第4次計画（2011年～2020年）
- 第2次河北町男女共同参画計画（2019年～2023年）
- 河北町総合戦略（2015年～2020年）
- 第2次河北町人口ビジョン（2020年2月策定）
- 第2次健康かほく21行動計画（2013年～2022年）
- 第2期河北町子ども・子育て支援事業計画（2020年～2024年）
- 河北町障がい者計画（2016年～2020年）
- 第3期河北町地域福祉計画（2017年～2021年）
- 河北町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画（2018年～2020年）
- 第2次雛とべに花の里環境基本計画（2014年～2023年）
- 河北町ごみ処理基本計画（2015年～2024年）
- 第10次河北町交通安全計画（2016年～2020年）
- 河北町地域安全推進基本計画（2017年～2026年）
- 河北町地域防災計画（2017年改定）
- 河北農業振興地域整備計画（2007年～）
- 河北町森林整備計画（2015年～2024年）
- 河北町農業再生協議会水田フル活用ビジョン（2018年～2020年）
- 第3次河北町食育推進計画（2018年～2022年）
- 第2次河北町観光振興計画（2014年～2021年）
- 河北都市計画マスタープラン（2017年～2036年）
- 第2次河北町教育振興計画（2017年～2026年）
- 河北町いじめ防止基本方針（2018年3月策定）
- 第2次河北町子どもの読書活動推進計画（2020年3月策定）

※期間は年度・2019年度（令和元年度）末現在

4 人 口

(1) 人口と人口動態

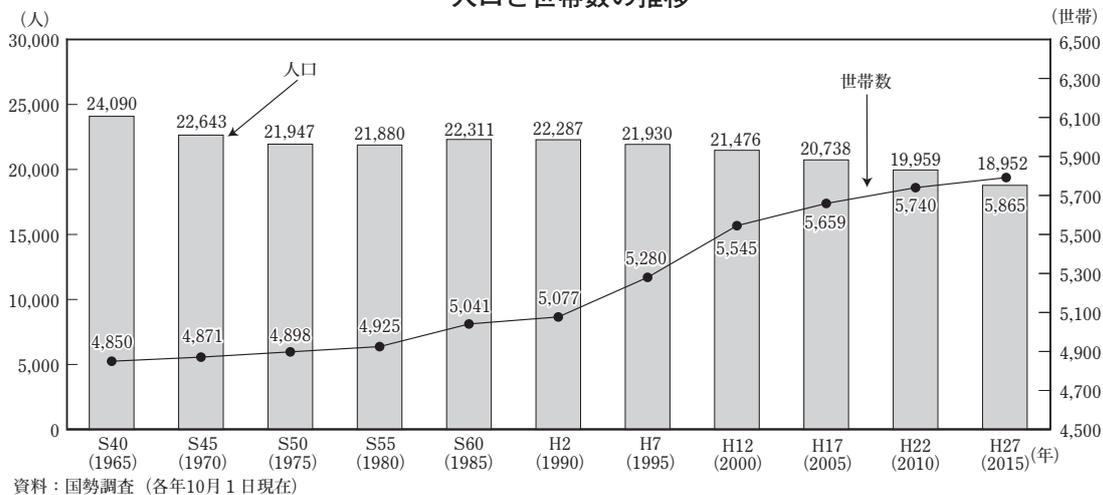
【現 状】

- 本町の人口は、昭和29年の町村合併時をピークに年々減少している。昭和55年から60年においては一時増加に転じたが、それ以降再び減少傾向が続いている。平成27年10月1日現在の国勢調査人口は18,952人で、5年前に比べ、1,007人（5.0%）の減となった。35市町村内（平成27年10月1日現在）においては、15番目で、町村内では、高畠町、庄内町に次いで3番目である。
- 本町の世帯数は、人口の減少傾向が続く平成2年以降も増加傾向にある。平成27年10月1日現在の本町世帯数は5,865世帯で、5年前に比べて125世帯（2.2%）増加した。人口が減り世帯数が増えたことにより、1世帯あたりの人員は、平成27年10月1日現在で3.23人となり、5年前より0.23人減っている。平成17年では3.67人だったので、10年間で0.42人減少している。
- 社会動態（転出、転入）の面では、平成30年度の転入者が388人、転出者が547人で、転出者の方が159人多かった。自然動態（出生・死亡）の面では、平成30年度の出生数が98人、死亡数が252人で、154人の自然減少となっている。

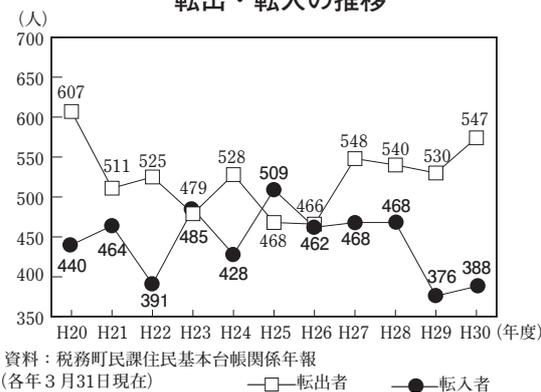
【課題と取組】

- 自然動態・社会動態両面での人口減少がみられるため、子どもを産みやすく、育てやすい環境作りや就業機会の創出を図る。
- 人口増加及び定住化を図り、地域の活性化を促進するために「河北町転入者定住支援補助金」を創設し、町外からの世帯の定住促進を図っている。

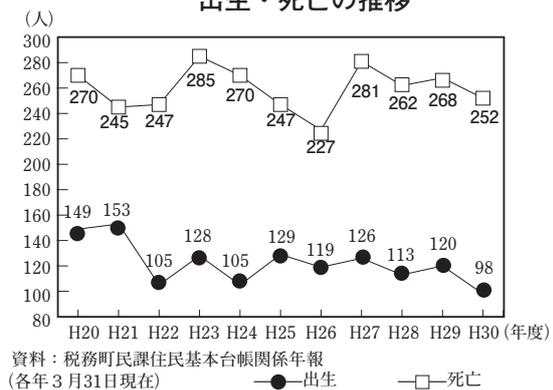
人口と世帯数の推移



転出・転入の推移



出生・死亡の推移



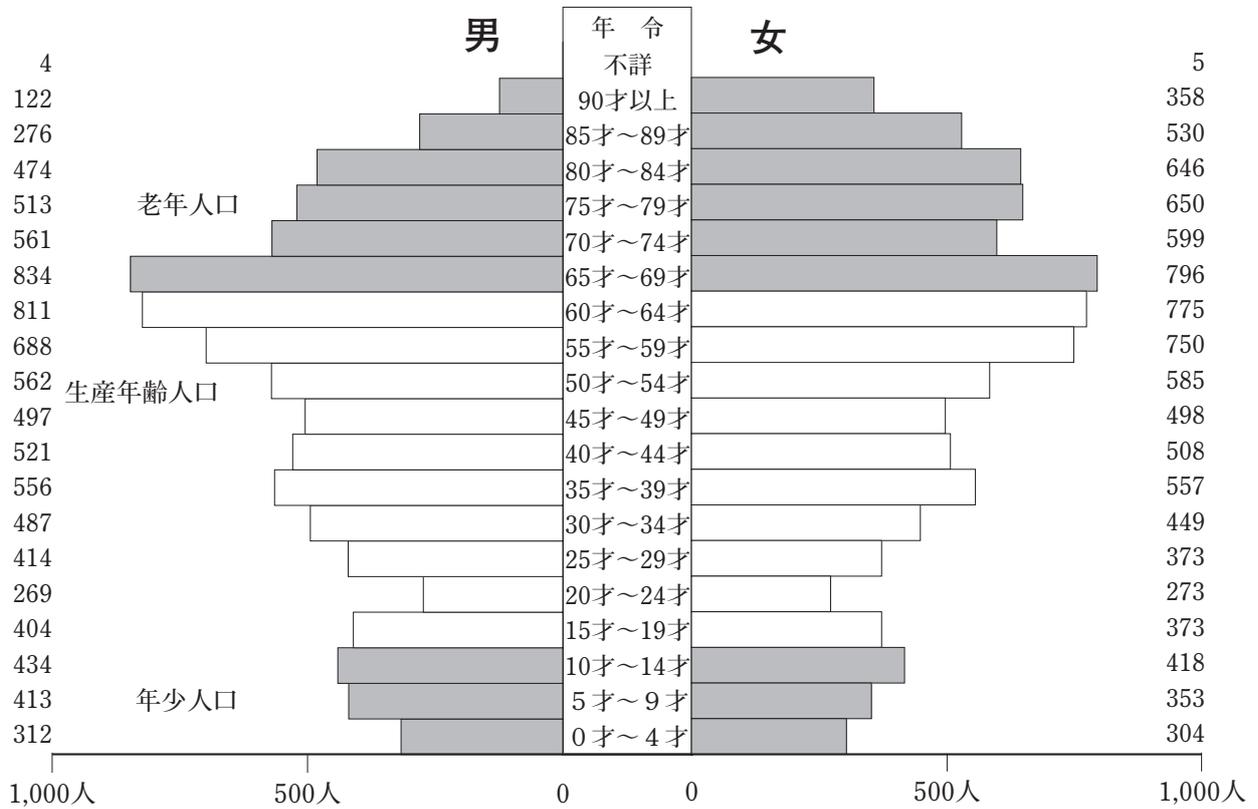
地区別 住民基本台帳人口・世帯数

地 区	世 帯 数 (世 帯)	人 口 (人)		
		男	女	総 数
西 里	711	1,101	1,169	2,270
溝 延	730	1,142	1,209	2,351
谷 地	4,057	5,671	5,983	11,654
北 谷 地	623	888	918	1,806
元 泉	128	212	231	443
計	6,249	9,014	9,510	18,524

資料：税務町民課（平成31年3月31日現在）

※平成24年7月の外国人登録法の廃止および住民基本台帳法改正により、世帯数と人口は外国人住民を含む数値となった。

河北町の人口ピラミッド



資料：平成27年国勢調査（平成27年10月1日現在）

(2) 少子化の状況

【現 状】

○平成27年10月1日現在の人口を年齢階級別に見てみると、65歳～69歳までが1,630人と全体で最も多くなっている。30歳未満の人口は減少しつづけ、出生数減や、就職・進学による町外流出が原因と考えられる。年少人口、生産年齢人口は減少し、老年人口は増え続けている。

【課題と取組】

- 河北町子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育てと仕事を両立できる環境づくりを促進する。
- 出生数の増加を図るため婚活を支援し、子育てしやすい環境づくりを図る。

年齢階級別人口

(単位：人、%)

年 齢	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
	人 口	構成比						
総 人 口	21,476	100.0	20,738	100.0	19,959	100.0	18,952	100.0
年 少 人 口	3,181	14.8	2,725	13.1	2,441	12.2	2,234	11.8
0～4	903		786		713		616	
5～9	1,004		926		808		766	
10～14	1,274		1,013		920		852	
生 産 年 齢 人 口	12,833	59.8	12,195	58.8	11,559	57.9	10,350	54.6
15～19	1,274		1,039		858		777	
20～24	961		899		724		542	
25～29	1,006		1,072		966		787	
30～34	998		1,008		1,048		936	
35～39	1,189		1,011		1,021		1,113	
40～44	1,449		1,166		1,024		1,029	
45～49	1,603		1,450		1,178		995	
50～54	1,707		1,578		1,435		1,147	
55～59	1,256		1,705		1,610		1,438	
60～64	1,390		1,267		1,695		1,586	
老 年 人 口	5,459	25.4	5,818	28.1	5,949	29.8	6,359	33.6
65～69	1,520		1,357		1,221		1,630	
70～74	1,471		1,432		1,286		1,160	
75～79	1,128		1,308		1,325		1,163	
80歳以上	1,340		1,721		2,117		2,406	
不 詳	3	0.0	0	0.0	10	0.1	9	0.0

資料：国勢調査（各年10月1日現在）

児童手当等受給状況

区分 年次	児童手当 (平成23年度は子ども手当)		児童扶養手当		特別児童扶養手当	
	件数 (件)	給付額 (千円)	件数 (件)	給付額 (千円)	件数 (件)	給付額 (千円)
平成23年度	1,325	321,774	126	52,230	42	18,027
平成24年度	1,288	282,520	131	52,238	49	20,605
平成25年度	1,283	277,360	138	57,212	52	24,704
平成26年度	1,253	274,500	146	62,303	49	24,475
平成27年度	1,223	271,725	139	61,334	49	23,556
平成28年度	1,206	269,055	131	59,915	47	23,234
平成29年度	1,184	266,870	126	58,872	46	22,716
平成30年度	1,133	256,490	122	56,782	50	23,196

資料：健康福祉課（各年3月31日現在）

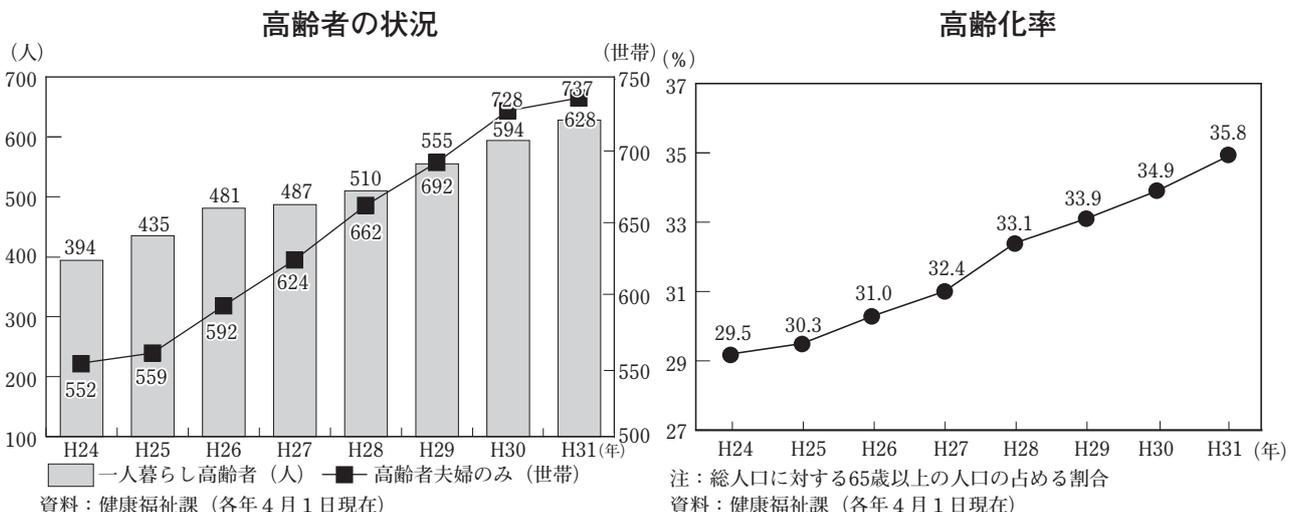
（3）高齢化の状況

【現 状】

- 平成31年4月1日現在の65歳以上の人口は総人口の35.8%を占め、3人に1人強が65歳以上の高齢者となった。村山地域では31.0%、県全体では32.7%となった。高齢化率は、県内35市町村のうち上位から20番目だった。
- 平成31年4月1日現在の高齢者の状況は、一人暮らし高齢者が628人で、65歳以上の人口に占める割合が9.5%（村山地域11.6%、県11.6%）、高齢者夫婦世帯が737世帯（村山地域22,386世帯、県42,192世帯）、高齢者のみで構成される世帯数は1,424世帯となった。

【課題と取組】

- 高齢者が健康でいきいきと暮らせるよう、いきいきサロン事業や介護予防事業を展開するほか、高齢者の豊かな知識や経験を生かして就労や地域活動へ参画できる機会を設ける。
- 住みなれた地域で安心して生活していけるよう、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を図る。



5 労働

(1) 産業別就業人口

【現 状】

- 平成27年までの10年間の国勢調査によると、第1次産業は、後継者不足や就業者の高齢化などにより国勢調査のたびに減少し、平成27年もわずかに減少した。
- 第2次産業は、減少傾向にある。第2次産業の約7割を占める製造業は平成7年以降減少している。
- 第3次産業は、平成22年に比べると従業員数がわずかに増加した。特に卸売業、小売業が大きく減少したが、医療、福祉は大きく増加した。

【課題と取組】

- 第1次産業の大半を占める農業については、後継者不足や就業者の高齢化などへの対応が一番の課題となっているため、担い手農家や新規就農者の育成を図る。
- 第2次産業については、花ノ木工業団地への企業誘致を図るとともに、若者の地元企業への就職支援や、首都圏在住のUターン希望者への情報提供に努める。

産業別就業人口

(単位：人、%)

区 分	平成17年				平成22年				平成27年			
	総数	男	女	構成比	総数	男	女	構成比	総数	男	女	構成比
総 数	10,702	6,057	4,645	100.00	9,954	5,629	4,325	100.00	9,807	5,438	4,369	100.00
第1次産業	1,418	861	557	13.25	1,146	736	410	11.51	1,141	729	412	11.63
農 業	1,412	856	556	13.19	1,136	727	409	11.41	1,129	718	411	11.51
林 業	5	5	—	0.05	9	8	1	0.09	12	11	1	0.12
漁 業	1	—	1	0.01	1	1	—	0.01	—	—	—	—
第2次産業	3,855	2,495	1,360	36.02	3,514	2,289	1,225	35.30	3,433	2,234	1,199	35.01
<small>鉄業、採石業、磚・瓦業 (H17年までは鉱業)</small>	5	5	—	0.05	1	1	—	0.01	1	1	—	0.01
建 設 業	1,166	1,011	155	10.90	922	787	135	9.26	933	786	147	9.51
製 造 業	2,684	1,479	1,205	25.08	2,591	1,501	1,090	26.03	2,499	1,447	1,052	25.48
第3次産業	5,416	2,693	2,723	50.61	5,125	2,507	2,618	51.49	5,139	2,425	2,714	52.40
<small>電気、ガス、熱供給、水道業</small>	28	23	5	0.26	25	21	4	0.25	28	22	6	0.29
※1 情報通信業	59	40	19	0.55	43	30	13	0.43	46	32	14	0.47
※1,2 運輸業、郵便業 <small>(H17年までは運輸業、H17年以降は郵便業)</small>	294	251	43	2.75	333	283	50	3.35	312	260	52	3.18
※1 卸売業・小売業 <small>(H17年までは卸売業、H17年以降は小売業)</small>	1,611	807	804	15.05	1,389	712	677	13.95	1,260	616	644	12.85
金融業・保険業	174	82	92	1.63	159	65	94	1.60	160	61	99	1.63
※2 不動産業、物品賃貸業 <small>(H17年までは不動産業)</small>	22	15	7	0.21	61	42	19	0.61	61	38	23	0.62
※2 学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—	—	167	109	58	1.68	155	105	50	1.58
※1,2 宿泊業、飲食サービス業 <small>(H17年は飲食店・宿泊業)</small>	294	122	172	2.75	346	135	211	3.48	346	131	215	3.53
※2 生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—	—	316	106	210	3.17	311	105	206	3.17
※1 教育・学習支援業	411	189	222	3.84	408	190	218	4.10	396	191	205	4.04
※1 医療・福祉	851	170	681	7.95	964	186	778	9.68	1,097	216	881	11.19
※1 複合サービス事業	194	127	67	1.81	133	80	53	1.34	166	98	68	1.69
※1 サービス業 <small>(他に分類されないもの)</small>	1,062	551	511	9.92	407	269	138	4.09	437	289	148	4.46
※1 公務 <small>(他に分類されないもの)</small>	416	316	100	3.89	374	279	95	3.76	364	261	103	3.71
分類不能の産業	13	8	5	0.12	169	97	72	1.70	94	50	44	0.96

※1は、平成14年度に産業分類が改定されたため、平成17年調査から新たに区分が加えられたもの。

※2は、平成19年度に産業分類が改定されたため、平成22年調査から新たに区分が加えられたもの。

資料：国勢調査（各年10月1日現在）

(2) 常住地、従業地による15歳以上就業者数

○平成27年国勢調査時の従業地として、本町に住所がある人のうち、本町で働いている人が最も多く、次いで寒河江市、山形市、東根市、天童市となっている。

常住地、従業地による15歳以上就業者数

(単位：人)

常住地による(注1)	平成17年	平成22年	平成27年	従業地による(注2)	平成17年	平成22年	平成27年
当町に常住する就業者 (a)+(b)+(c)+(d)	10,702	9,954	9,807	当町で従業 (a)+(b)+(c)+(d)	9,485	8,865	8,630
(a)当町で従業	5,748	4,962	4,744	(a)当町に常住	5,748	4,962	4,744
(b)県内他市町村で従業	4,925	4,816	4,890	(b)県内他市町村に常住	3,725	3,753	3,776
山形市	1,040	1,052	1,070	山形市	393	447	435
寒河江市	1,403	1,323	1,331	寒河江市	1,035	1,002	1,031
村山市	301	276	301	村山市	549	520	460
天童市	718	688	693	天童市	407	426	490
東根市	1,013	1,027	1,055	東根市	588	608	629
山辺町	33	32	30	山辺町	49	65	61
中山町	41	47	47	中山町	90	112	112
西川町	83	72	68	西川町	153	103	113
朝日町	47	33	39	朝日町	87	87	78
大江町	101	121	128	大江町	153	159	164
他の市町村	145	145	128	他の市町村	221	224	203
(c)他都道府県で従業	29	33	79	(c)他都道府県で従業	12	7	16
(d)従業地不詳	—	143	94	(d)従業地不詳	—	143	94

注1：河北町に住所を有する者が、どこで従業しているかを表わす。

注2：河北町で従業している者が、どこに住所を有しているかを表わす。

資料：国勢調査（各年10月1日現在）

(3) 昼間人口・労働力人口

○昼間人口、つまり、従業地・通学地による人口は、平成27年国勢調査で見ると、本町の常住人口18,952人+本町への流入人口4,010人-本町からの流出人口5,525人で算出した、17,437人となっている（ただし、この昼間人口には、買い物客などの非定常的な移動については考慮していない）。平成22年から比べると他市町村からの従業は減少したが、他市町村で従業は毎回増えている。

昼間人口

(単位：人)

区分	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
昼間人口	19,815	19,139	18,472	17,437
流入人口	3,917	3,988	3,965	4,010
流出人口	5,570	5,590	5,452	5,525
町内の就業者数	11,290	10,702	9,954	9,807
他市町村から従業(入)	3,619	3,737	3,958	3,886
他市町村で従業(出)	4,733	4,954	4,992	5,063

注：就業者数は15歳以上である。

資料：国勢調査（各年10月1日現在）

労働力人口

(単位：人)

年次	総数 ※	労働力人口					非労働力人口
		総数	就業者			完全失業者	
			計	男	女		
平成17年	18,013	11,206	10,702	6,057	4,645	504	6,768
平成22年	17,508	10,466	9,954	5,629	4,325	512	6,872
平成27年	16,709	10,141	9,807	5,438	4,369	334	6,470

注：※労働力状態「不詳」を含む。

資料：国勢調査（各年10月1日現在）

6 所得

(1) 町内総生産

○平成28年度の町内総生産は、名目で532億1,800万円で、前年度に比べ約4.4%増加した。

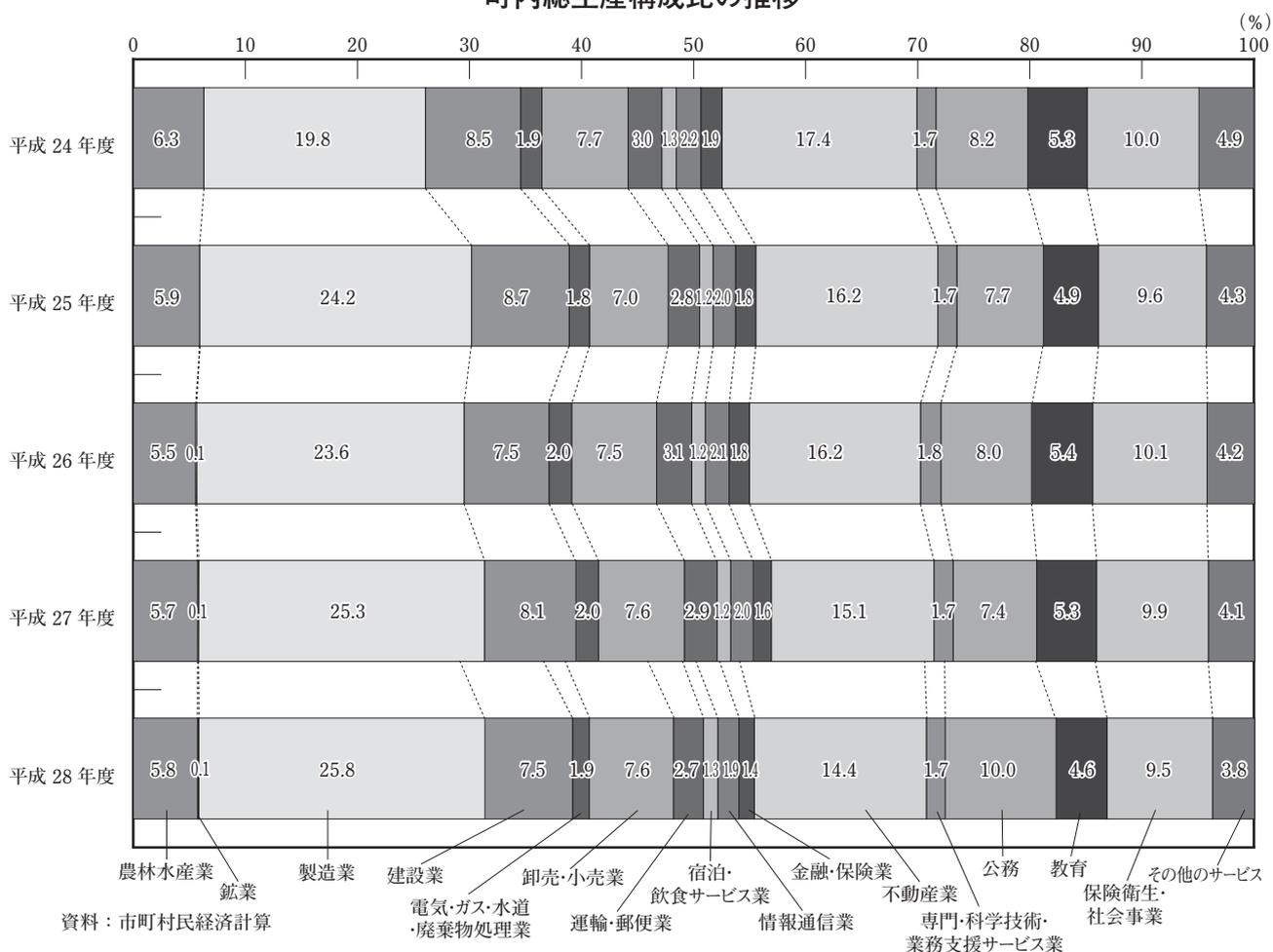
○生産構成比別にみると、第1次産業が5.8%、第2次産業が33.4%、第3次産業が60.7%となっており、第3次産業の割合が高い。前年度と比較すると、第1次産業の割合は0.1%の増、第2次産業は横ばい、第3次産業は0.1%減少した。県全体の構成比を見ると、第1次産業が3.6%、第2次産業が30.0%、第3次産業が66.4%となっており、本町よりさらに第3次産業の割合が高くなっている。

町内総生産の推移

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
町内総生産 (百万円)	48,110	50,800	48,338	50,994	53,218
県内総生産 (百万円)	3,691,352	3,842,438	3,803,123	3,919,069	4,039,808
国内総生産 (億円)	4,944,780	5,072,460	5,184,685	5,339,044	5,392,543

資料：市町村民経済計算

町内総生産構成比の推移



(2) 町民所得

○平成28年度の町民所得は、472億9,400万円で、前年度に比べ、1.2%増加した。内訳をみると、雇用者報酬が0.6%の増加、財産所得が4.2%の減少、企業所得が4.2%の増加となった。

○1人当たり町民所得は、252万円となった。1人当たり県民所得を100として比較すると91.2となる。

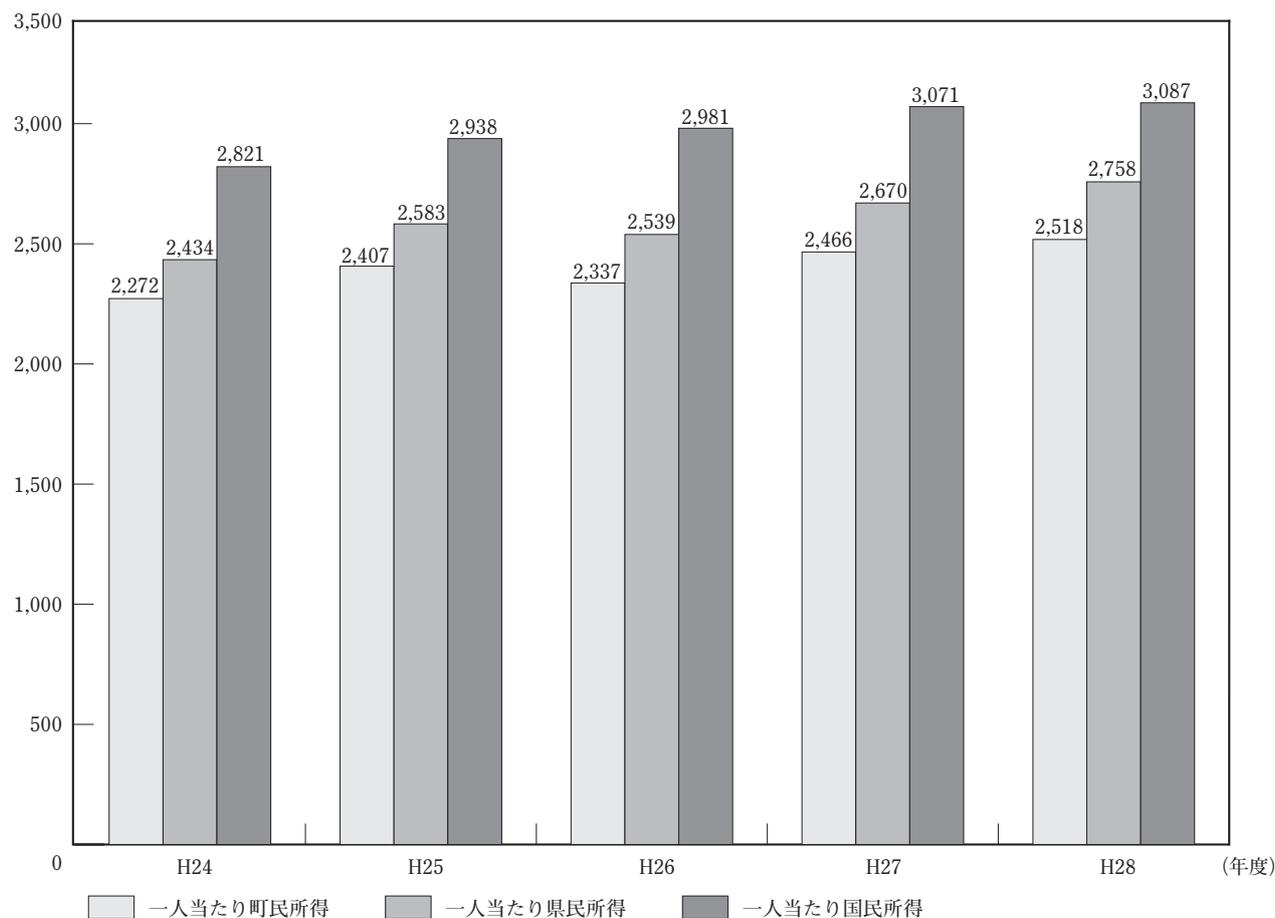
町民所得の推移

項 目	実 数 (百万円)				
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1 雇 用 者 報 酬	31,648	31,624	31,706	32,044	32,249
2 財 産 所 得	2,422	2,558	2,902	3,041	2,913
3 企 業 所 得	10,297	12,291	10,329	11,642	12,132
4 町民所得(1+2+3)	44,366	46,473	44,938	46,727	47,294

資料：市町村民経済計算

1人当たり町民所得の推移

(千円)



資料：市町村民経済計算

7 農 業

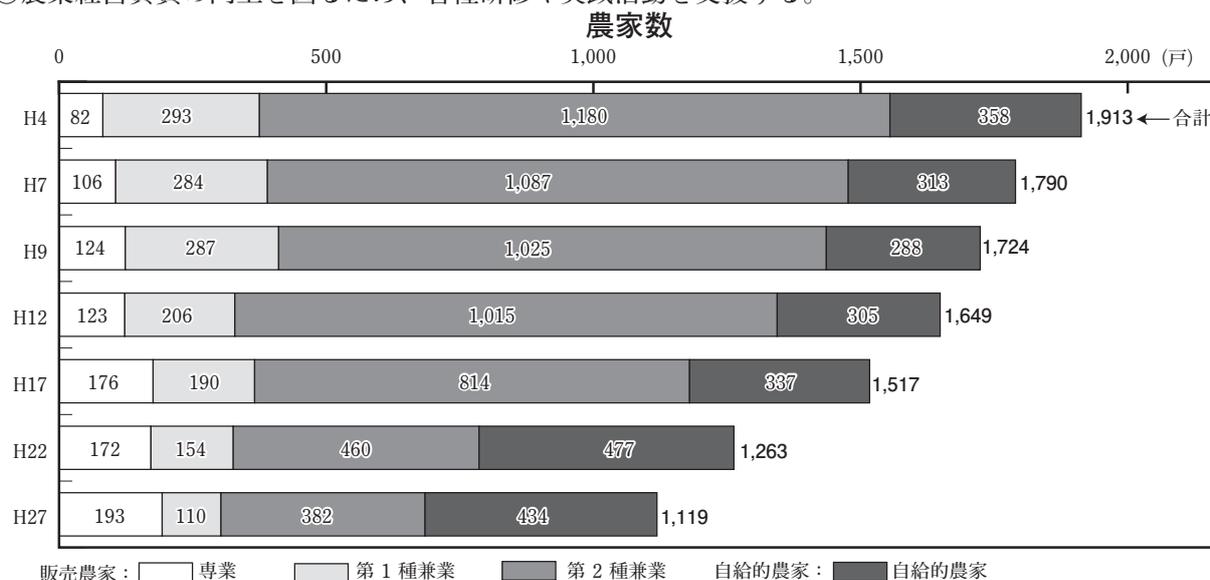
(1) 農家数と農家人口

【現 状】

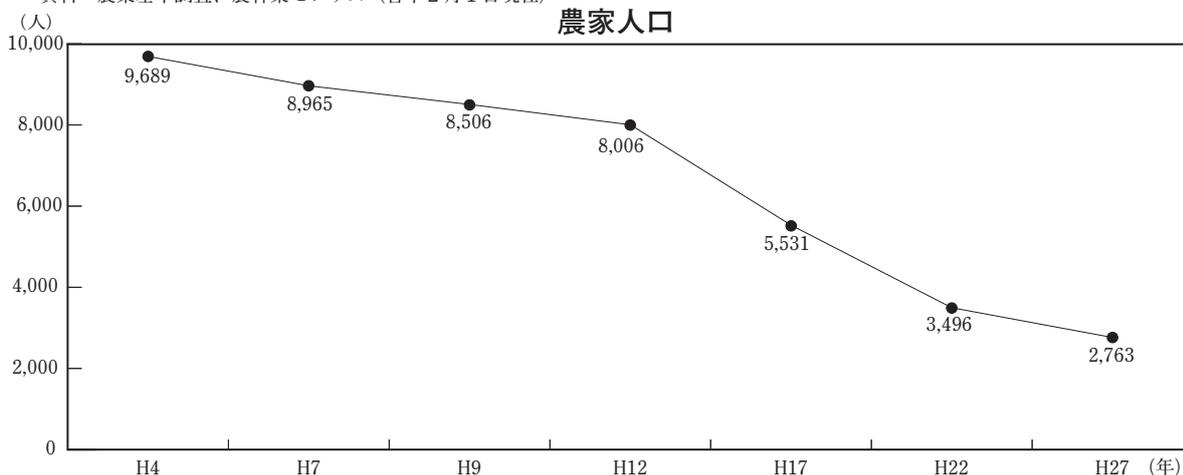
- 農業者の高齢化などにより農家数は年々減少し、平成22年から5年間で144戸（11.4%）減少した。平成27年の値を平成22年の値と比較すると、専業以外が減少している。
- 農家人口は、平成27年の値によると2,763人だった。農家人口のうち65歳以上の高齢者の占める割合は、平成22年が34.9%、平成27年が41.0%で高齢化が進んでいる。

【課題と取組】

- 農業従事者の高齢化や農業後継者不足が深刻な問題になっているため、各地区集落営農組織などの法人化や新規就農者の増加と育成が急務である。就農研修生の受入れを通して農業後継者を育成するため、河北町就農研修生受入協議会が活動している。
- 主食用米に偏重することなくさくらんぼや枝豆、イタリア野菜など戦略作物を軸として、特色ある農業の振興を目指す。
- 地産地消の拡大など、町民に安全で安心な農産物を提供できる環境づくりを促進するほか、アグリランドひな産直センターへの出荷を促し、農業所得の増進と地場農産物の振興を図る。
- 農商工連携など付加価値をつけた農産物の販売により、農業所得の向上に資する取り組みを支援する。
- 農業経営資質の向上を図るため、各種研修や実践活動を支援する。



資料：農業基本調査、農林業センサス（各年2月1日現在）

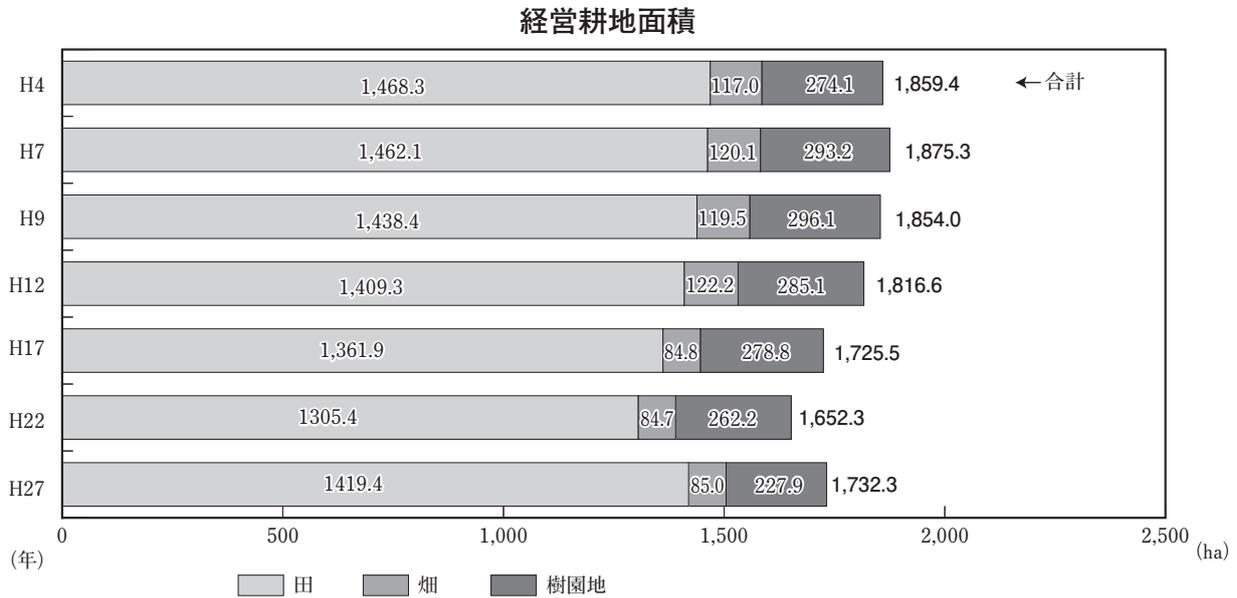


注：平成17年、22年の値は、販売農家

資料：農業基本調査、農林業センサス（各年2月1日現在）

(2) 経営耕地面積

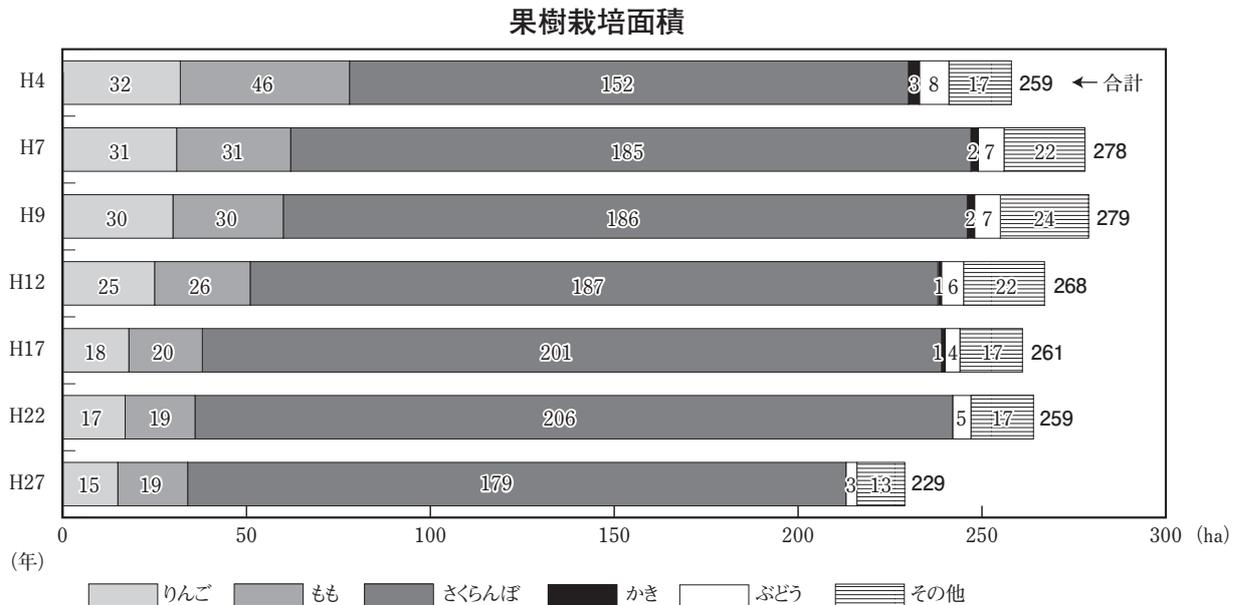
○平成27年の経営耕地面積は1,732haで、平成22年から5年間で4.8%の増となった。内訳をみると、田が8.7%、畑は0.4%増加し、樹園地が13.1%減少した。県全体では3.7%減少した。内訳は、田が2.5%、畑が9.7%、樹園地が10.3%減少した。



資料：農業基本調査、農林業センサス（各年2月1日現在）

(3) 果樹栽培面積

○山形県が全国の約76%の収穫量を占める（平成26年）さくらんぼの栽培が本町でも盛んだが、面積が平成27年は減少した。平成27年は179haで、平成22年と比べると27ha減少した。



資料：農業基本調査、農林業センサス（各年2月1日現在）

(4) 家畜の飼養農家数と飼養頭羽数

○平成27年の村山地区の乳用牛飼養農家数は94戸で、そのうち、河北町には5戸ある。また、肉用牛飼養農家数は131戸のうち7戸、ぶたの飼養農家数は8戸のうち0戸、にわたりの飼養農家数は15戸のうち1戸だった。

家畜の飼養農家数と飼養頭羽数

項目 年次	乳用牛		肉用牛		ぶた		にわとり	
	飼養農家数 (戸)	飼養頭数 (頭)	飼養農家数 (戸)	飼養頭数 (頭)	飼養農家数 (戸)	飼養頭数 (頭)	飼養農家数 (戸)	飼養頭数 (羽)
平成4年	10	212	45	1,773	7	2,520	5	49,000
平成7年	9	366	24	1,739	2	430	4	57,300
平成9年	10	331	17	884	1	x	4	57,000
平成12年	7	253	15	801	1	x	3	62,000
平成17年	7	204	13	481	—	—	3	24,046
平成22年	8	175	10	433	—	—	2	x
平成27年	5	65	7	373	—	—	1	x

注：表中「—」は該当数字なし、「x」は秘密の保持上公表しないことを示す。
資料：農業基本調査、農林業センサス（各年2月1日現在）

8 事 業 所

(1) 産業別事業所数と従業者数

- 平成28年6月1日現在の、本町の事業所数は962事業所で、前回調査（公務除く）より27事業所減少し、従業者数は6,885人で、前回調査（公務除く）より372人減少した。
 - 事業所数を産業別にみても、建設業は平成13年に増加に転じたが、その後減少傾向に転じ今回調査では前回調査より6事業所減少した。
- また、構成比が最も大きいのは、卸売・小売業の25.6%で、次いで、建設業の16.7%、製造業の12.9%、生活関連サービス業・娯楽業の11.3%の順になっている。

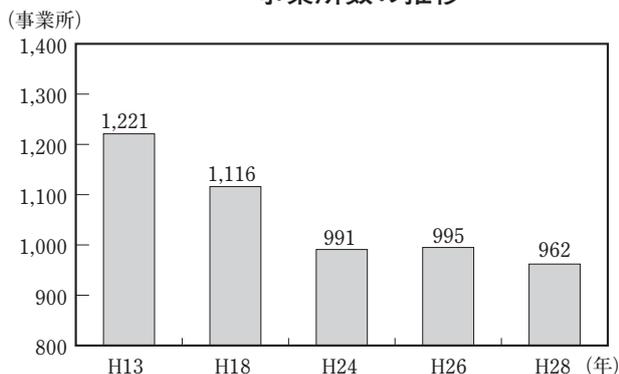
産業別事業所数及び従業者数

(単位：事業所、人)

項目	平成13年		平成18年		平成24年		平成26年		平成28年	
	事業所数	従業者数								
総 数	1,221	8,797	1,116	8,368	991	7,141	995	7,437	962	6,885
農 林 漁 業	4	33	3	25	6	81	6	66	6	62
※2 鉱業、採石業、砂利採取業 (H18年までは鉱業)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建 設 業	233	1,613	208	1,247	177	1,086	167	944	161	931
製 造 業	153	2,820	129	2,752	127	2,511	127	2,369	124	2,297
電気・ガス・熱供給・水道業	2	14	1	12	-	-	1	12	-	-
※1 情 報 通 信 業	-	-	5	19	4	10	4	12	2	6
※12 運輸業・郵便業 (H13年までは運輸・通信業、H18年は運輸業)	23	209	11	133	16	191	14	201	15	189
卸売・小売業・飲食店	445	1,818	-	-	-	-	-	-	-	-
※1 卸売業、小売業	-	-	308	1,401	246	1,206	249	1,202	246	1,154
金融業、保険業	10	90	11	89	14	119	9	83	9	74
※2 不動産業、物品賃貸業 (H18年までは不動産業)	19	48	20	28	24	79	22	68	22	90
※2 学術研究、専門・技術サービス業	-	-	-	-	26	64	26	60	28	63
※12 宿泊業・飲食サービス業 (H18年は飲食店・宿泊業)	-	-	82	332	78	314	71	269	68	279
※2 生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	111	334	111	280	109	309
※1 教育・学習支援業	-	-	37	290	22	69	35	148	24	67
※1 医 療 ・ 福 祉	-	-	57	1,059	62	807	68	1,225	72	956
サ ー ビ ス 業	326	1,984	-	-	-	-	-	-	-	-
※1 複合サービス事業	-	-	10	122	5	30	9	80	9	78
※1 サービス業(他に分類されないもの)	-	-	228	695	73	240	70	238	67	330
※1 公務(他に分類されないものを除く)	6	168	6	164	-	-	6	180	-	-

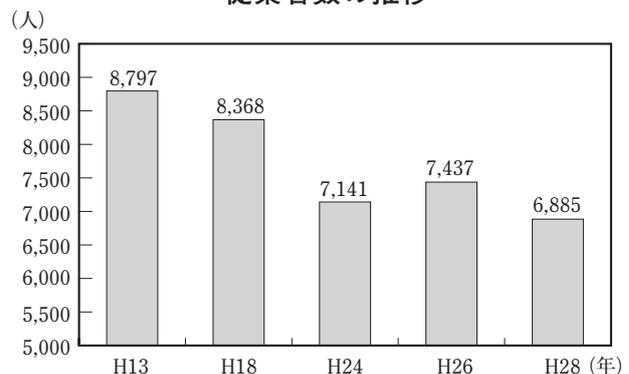
資料：事業所・企業統計調査（各年10月1日現在）※1：平成14年3月に日本標準産業分類が改正され項目が変更された。
 経済センサス-活動調査（平成24年2月1日現在）※2：平成19年11月に日本標準分類が改正され項目が変更された。
 経済センサス-基礎調査（平成26年7月1日現在）
 経済センサス-活動調査（平成28年6月1日現在）

事業所数の推移



資料：事業所・企業統計調査（平成24年度は経済センサス-活動調査）
 （平成26年度は経済センサス-基礎調査）
 （平成28年度は経済センサス-活動調査）

従業者数の推移



資料：事業所・企業統計調査（平成24年度は経済センサス-活動調査）
 （平成26年度は経済センサス-基礎調査）
 （平成28年度は経済センサス-活動調査）

9 工 業

(1) 工業の推移

○平成30年における本町の工業の規模は、従業者数4人以上の事業所数が57事業所、従業者数2,219人で、前回に比べ事業所数は3事業所（5.0%）の減、従業者は6人（0.3%）の増となった。事業所の製造品出荷額等は323億7,077万円で、前回比3億2,432万円（1.0%）の減となった。

○本町の工業の山形県に占めるシェアをみると、事業所数では2.3%、従業者数では2.2%、製造品出荷額等では1.1%となっている。

○製造品出荷額等を業種別にみると、食料品製造業が22.2%と最も高く、次いでプラスチック製品製造業が17.0%、生産用機械機具製造業が14.6%となっている。

※従業者数等の基礎事項は平成30年6月1日基準日、出荷額等の経理事項は平成29年1月から12月までの1年間の活動の結果を取りまとめたものである。

工業の推移

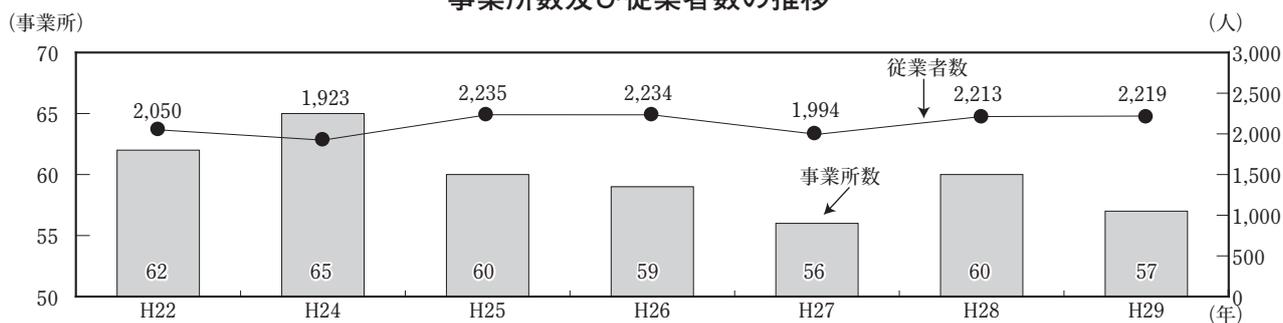
(従業者数4人以上の事業所)

年次	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	現金給与総額 (万円)	原 材 料 使 用 額 等 (万円)	製 造 品 出 荷 額 等 (万円)	1事業所当たり 出 荷 額 等 (万円)	従業者1人当たり 出 荷 額 等 (万円)
平成22年	62	2,050	598,453	1,367,290	2,668,621	43,042	1,302
平成24年	65	1,923	603,310	1,454,369	2,571,274	39,558	1,337
平成25年	60	2,235	657,438	1,581,429	2,919,147	48,652	1,306
平成26年	59	2,234	677,982	1,700,805	3,004,268	50,920	1,345
平成27年	56	1,994	643,845	1,445,445	2,893,429	51,668	1,451
平成28年	60	2,213	687,017	1,710,307	3,269,509	54,492	1,477
平成29年	57	2,219	676,640	1,653,479	3,237,077	56,791	1,459

注：平成23年は工業統計調査が実施されなかった。

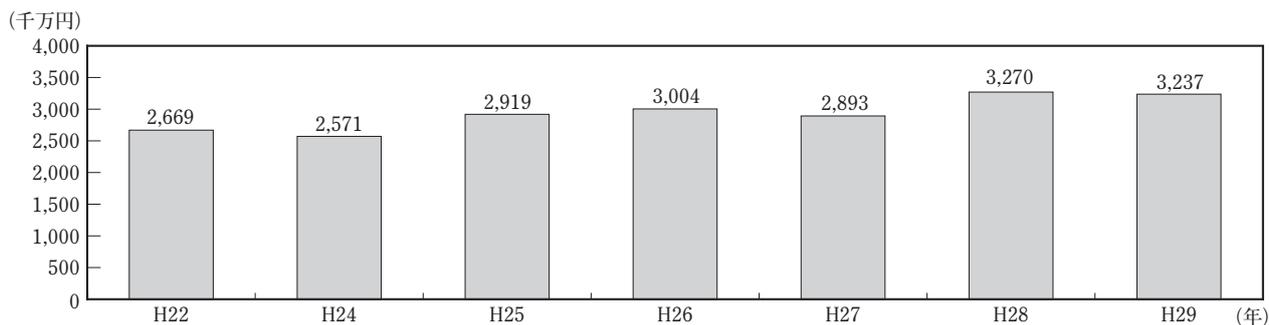
資料：工業統計調査。平成27年は経済センサスー活動調査

事業所数及び従業者数の推移



資料：工業統計調査。平成27年は経済センサスー活動調査

製造品出荷額等の推移



資料：工業統計調査。平成27年は経済センサスー活動調査

従業者規模別事業所数の推移

(従業者4人以上の事業所)

年次	計	4～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100～199人	200人以上
平成22年	62	25	17	6	4	6	1	3
平成24年	65	28	15	7	7	5	1	2
平成25年	60	23	15	8	6	5	0	3
平成26年	59	25	11	9	5	6	0	3
平成27年	56	25	11	5	8	4	-	3
平成28年	60	22	15	8	4	8	-	3
平成29年	57	24	10	6	6	7	1	3

資料：工業統計調査。平成27年は経済センサスー活動調査

産業別事業所数と製造品出荷額等

(従業者4人以上の事業所)

産業中分類	事業所数(事業所)	従業者数(人)	現金給与額(万円)	原材料使用額等(万円)	製造品出荷額等	
					(万円)	(%)
食料品製造業	8	414	92,716	462,927	717,176	22.2
飲料・たばこ・飼料製造業	3	71	23,206	34,925	102,859	3.2
繊維工業	7	150	32,025	36,481	84,963	2.6
木材・木製品製造業	2	27	x	x	x	x
家具・装備品製造業	2	11	x	x	x	x
パルプ・紙・紙加工品製造業	-	-	-	-	-	-
印刷・同関連業	3	38	13,511	51,109	98,520	3.0
化学工業	-	-	-	-	-	-
石油製品・石炭製品製造業	-	-	-	-	-	-
プラスチック製品製造業	8	359	113,623	210,066	547,924	16.9
ゴム製品製造業	1	18	x	x	x	x
なめし皮・同製品・毛皮製造業	2	59	x	x	x	x
窯業・土石製品製造業	1	36	x	x	x	x
鉄鋼業	-	-	-	-	-	-
非鉄金属製造業	-	-	-	-	-	-
金属製品製造業	2	88	x	x	x	x
はん用機械器具製造業	1	101	x	x	x	x
生産用機械器具製造業	11	292	111,383	185,149	473,693	14.6
業務用機械器具製造業	2	89	x	x	x	x
電子部品・デバイス・電子回路製造業	2	440	x	x	x	x
電気機械器具製造業	1	15	x	x	x	x
情報通信機械器具製造業	-	-	x	x	x	x
輸送用機械器具製造業	1	11	x	x	x	x
その他の製造業	-	-	-	-	-	-
合計	57	2,219	676,640	1,653,479	3,237,077	100.0

注：表中「-」は該当数字なし、「x」は事業所数が1又は2の場合に、秘密の保持上秘匿したことを示す。

資料：工業統計調査

10 商 業

(1) 卸売・小売業

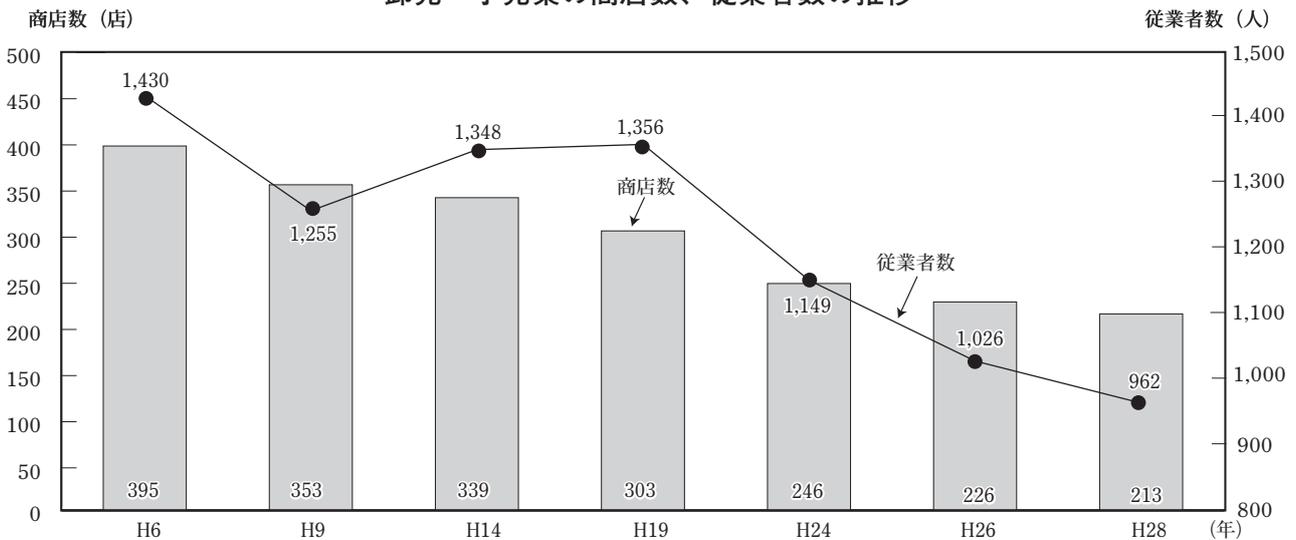
【現 状】

- 平成28年における卸売・小売業の商店数は213店で、平成26年に比べて13店、割合にすると5.8%減少した。従業者数は962人で64人、6.2%の減となった。年間商品販売額は207億円で、28億円、15.6%の増となった。
- そのうち卸売業については、商店数32店、従業者数110人、年間商品販売額が65億2,863万円で、平成26年に比べて増加となった。
- 小売業については、商店数が181店、従業者数が844人、年間商品販売額が141億5,561万円で、平成28年に比べ、販売額は増額となった。

【課題と取組】

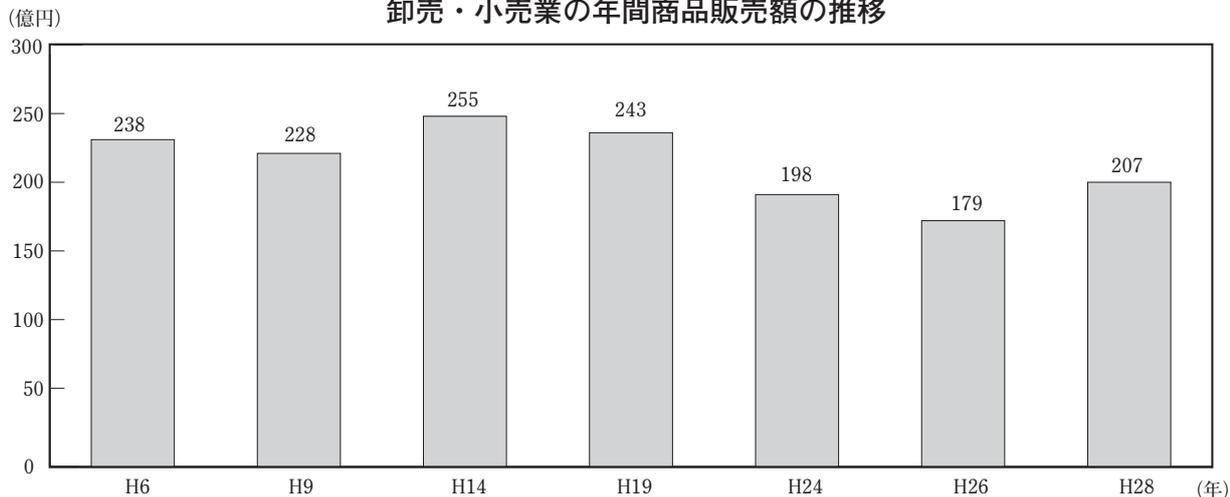
- 商工会や商業経営指導機関との連携を強化し、商店会組織の活性化と後継者の育成に努め、消費者のニーズにこたえられる商業の振興に努める。
- 中心街の活力ある商店街活性化のため、空き店舗対策や起業支援に努める。
- 町内における起業と「かほくスリッパ」をはじめとした地場産業を支援し地域活性化に努める。

卸売・小売業の商店数、従業者数の推移



資料：商業統計調査（昭和63年、平成9、14、19年は6月1日現在。平成3、6、26年は7月1日現在）・経済センサスー活動調査（平成24年2月1日、平成28年6月1日現在）

卸売・小売業の年間商品販売額の推移



資料：商業統計調査（昭和63年、平成9、14、19年は6月1日現在。平成3、6、26年は7月1日現在。）・経済センサスー活動調査（平成24年2月1日、平成28年6月1日現在）

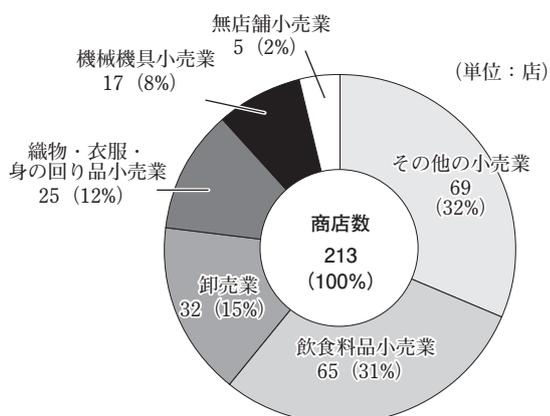
産業別商店数、年間商品販売額

業 種	平成24年		平成26年		平成28年	
	商店数 (店)	販売額 (万円)	商店数 (店)	販売額 (万円)	商店数 (店)	販売額 (万円)
卸売業	36	621,152	33	411,500	32	652,863
代理商・中立業	-	-	-	-	-	-
各種商品小売業	-	-	-	-	-	-
織物・衣服・身の回り品小売業	26	60,943	24	67,700	25	61,452
飲食料品小売業	67	517,356	66	527,100	65	557,812
機械器具小売業	17	78,067	20	96,100	17	155,698
その他の小売業	80	647,456	83	691,300	74	640,599
計	226	1,924,974	226	1,793,700	213	2,068,424

注：表中「-」は該当数字なし。

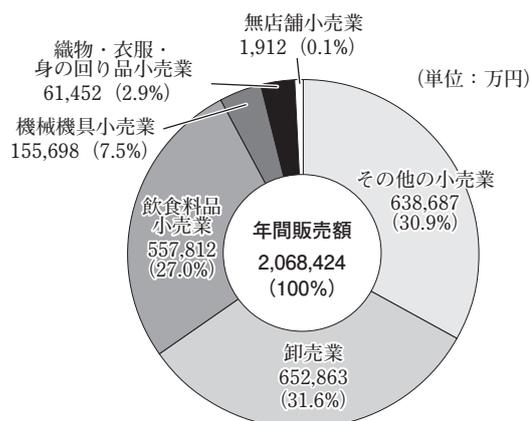
資料：平成24年経済センサスー活動調査 2月1日現在 平成26年商業統計調査 7月1日現在 平成28年経済センサスー活動調査 6月1日現在

産業別商店数



資料：経済センサスー活動調査 (平成28年 6月1日現在)

産業別年間商品販売額



資料：経済センサスー活動調査 (平成28年 6月1日現在)

11 建設

(1) 道路

○町内の国道は2路線、県道は6路線、町道は359路線あり、国・県道については県の管理、町道は町の管理となっている。

年次	国 道			県 道			町 道		
	実延長 (m)	舗装道 (m)	舗装率 (%)	実延長 (m)	舗装道 (m)	舗装率 (%)	実延長 (m)	舗装道 (m)	舗装率 (%)
平成30年	11,384	11,384	100.0	29,386	27,914	95.0	169,108	159,883	94.5

資料：都市整備課（平成31年3月31日現在）

(2) 公園

○平成30年度末現在で維持管理している都市公園は21ヵ所で、面積は47.99haであり、都市公園以外の公園をも合わせると合計40ヵ所、面積56.28haの管理を行っている。

種別	公園名	所在地	計画面積 (ha)	供用開始 面積(ha)	供用開始年月日
都市公園	田中公園	谷地中央一丁目2番4	0.15	0.15	H1.4.1
	若葉公園	谷地中央五丁目6番1	0.15	0.15	H1.4.1
	所岡中部公園	谷地所岡二丁目4番1	0.25	0.25	H1.10.11
	所岡東公園	谷地所岡二丁目14番7	0.15	0.15	H1.10.11
	荒町東公園	谷地荒町東二丁目12番1	0.50	0.50	H9.3.31
	ほこえ公園	谷地荒町東二丁目8番13	0.11	0.11	H9.3.31
	あさひ公園	谷地荒町東二丁目22番4	0.15	0.15	H9.3.31
	河北公園	谷地戊81番	0.70	0.70	S49.4.1
	河北中央公園	谷地中央三丁目15番1	5.00	5.00	H2.10.25
	最上川グリーンパーク	谷地字山王ホ1442番1	282.90	35.95	H5.3.31
	谷地工業団地緑地	谷地字真木266番9(外1筆)	0.67	0.67	H3.8.1
	溝延城址公園	大字溝延字本丸15番(外1筆)	0.17	0.17	H13.4.1
	溝延本丸公園	大字溝延字本丸22番1	0.15	0.15	H13.4.1
	ひな市南公園	谷地ひな市四丁目4番4	0.25	0.25	H20.6.13
	ひな市北公園	谷地ひな市三丁目5番7	0.21	0.21	H20.6.13
	まちなか公園	谷地字谷地ニ170番2(外9筆)	0.15	0.15	H20.6.13
	健康の森公園	谷地字月山堂1136番4	1.00	1.00	H20.6.13
	ひなの広場	谷地字ひな市二丁目9番2	0.75	0.75	H21.1.5

種別	公園名	所在地	計画面積 (ha)	供用開始 面積(ha)	供用開始年月日
	下沢畑公園	谷地字沢畑ト750番4	0.14	0.14	H22. 3. 31
	ひなの湯東公園	谷地字下野ホ192番(外12筆)	0.44	0.44	H26. 10. 10
	いきいき広場	谷地字月山堂1136番2(外2筆)	0.95	0.95	H27. 3. 31
児童遊園	みどり児童遊園	谷地字みどり町1番5	0.05	0.05	H 3. 4. 1
その他の公園 ・緑地	幸町公園	谷地字東25番15	0.06	0.06	H 3. 4. 1
	所岡北口線道路公園	谷地庚80番3	0.02	0.02	H 8. 4. 1
	荒町東緑地	谷地荒町東二丁目25番1	0.03	0.03	H 9. 3. 31
	弥勒寺公園	谷地字山の神ト1221番103(外4筆)	0.99	0.99	H 9. 4. 1
	眺望の丘公園	大字岩木字山口2274番1(外4筆)	1.16	1.16	H 9. 4. 1
	ふるさと散歩道	谷地字杉山ト1180番8(外4筆)	0.27	0.27	H 9. 4. 1
	引竜公園駐車場	大字岩木692番1	0.14	0.14	H 9. 4. 1
	河北ふるさとの森公園	西里根際山4400番	4.87	4.87	H 9. 4. 1
	青葉町公園	谷地字十二堂5番18	0.09	0.09	H15. 4. 1
	下工沢畑線ポケットパーク	谷地字十二堂780番2	0.13	0.13	H13. 12. 28
	吉田東線ポケットパーク	大字吉田字花ノ木1414番3	0.33	0.33	H16. 11. 1
	ひな市ポケットパーク	谷地字ひな市一丁目4番3	0.06	0.06	
	嶋団地公園	谷地字嶋272番4	0.02	0.02	
	押切地内緑地	谷地字東601番16	0.01	0.01	
	月山堂地内広場	谷地字月山堂873番24	0.02	0.02	
	所岡地内広場	谷地字所岡110番24(外1筆)	0.02	0.02	
	白山堂地内緑地	西里字白山堂778番13	0.01	0.01	
砂田地内緑地	谷地字砂田128番9	0.01	0.01		
合 計			303.23	56.28	

資料：都市整備課(平成31年3月31日現在)

(3) 土地区画整理事業

○土地区画整理事業は、町の都市計画に沿って、土地の有効利用と道路公園等の整備を図り、健全な市街地を形成する事業である。本町では、これまで6地区に事業を導入し、111.2ヘクタールもの市街地を整備し、町の発展と定住化に大きな役割を果たしている。

地区名	施行者	目的	面積 (ha)	都市計画決定		施行年度
				当初決定年月日	変更決定年月日	
稲荷小路	組合	新市街地整備	1.6	—	—	S43～46
所岡	〃	〃	5.0	—	—	S45～46
田中	〃	〃	44.1	S55. 1. 28	—	S55～63
所岡中部	〃	〃	13.2	S58. 2. 25	—	S58～H1
荒町東	〃	〃	23.1	H2. 9. 14	H4. 7. 7	H2～9
ひな市通り東	〃	〃	24.2	H11. 4. 6	—	H11～21

資料：都市整備課（平成31年3月31日現在）

(4) 都市計画用途地域



都市計画用途地域

	種類	容積率	建ぺい率
①	第二種低層住居専用地域	10/10	6/10
②	第一種中高層住居専用地域	20/10	6/10
③	第二種中高層住居専用地域	20/10	6/10
④	第一種住居地域	20/10	6/10
⑤	第二種住居地域	20/10	6/10
⑥	準住居地域	20/10	6/10
⑦	近隣商業地域	30/10	8/10
⑧	商業地域	40/10	8/10
⑨	準工業地域	20/10	6/10
⑩	工業地域	20/10	6/10
⑪	工業専用地域	20/10	6/10

用途地域面積 約344ha

都市計画道路

番号	名称
3・4・1	谷地中央通り線
3・4・2	谷地本町通り線
3・4・3	前小路谷地橋線
3・4・4	荒町東高等学校線
3・4・5	高関要害線
3・5・1	東霊堂線
3・5・2	霊堂要害線
3・5・3	東真木線
3・5・4	横町通り線
3・5・5	東所岡線
7・6・1	荒町東1号線
7・6・2	荒町東2号線

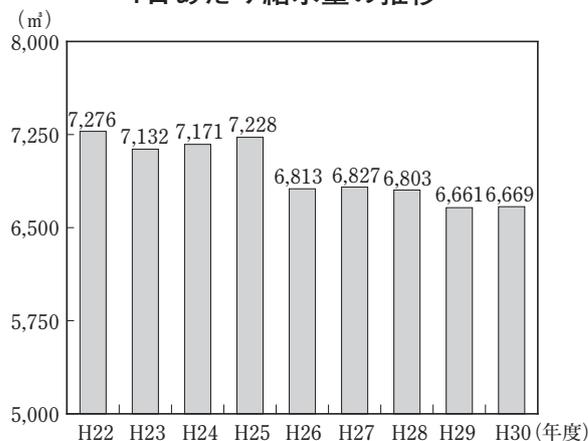
12 上 下 水 道

(1) 上水道

【現 状】

- 平成30年度の年間有収水量(※)は、215万 m^3 で、前年度に比較して0.7%増加した。内訳をみると、営業での需要が微増となったものの、個人需要は微減、工業及び保養施設はいずれも減となったため全体で減となった。
- 給水状況については、給水戸数が6,236戸、給水人口が18,483人で、前年度と比較して、戸数は88戸の増、人口は307人の減少となった。給水区域内人口に対する普及率は前年度同様の99.8%だった。

1日あたり給水量の推移



【課題と取組】

- 安全で良質な水道水の安定的な供給を図るため、平成15年に両所配水池、平成20年度には弥勒寺配水池、平成24年度は弥勒寺自家発電施設をそれぞれ整備し、平成28年度には新たな水源地として治部橋水源地の供用を開始した。また、地震をはじめとした災害に備えるため、継続して配水管の耐震化工事を進め平成25年度には高置受水槽にも給水可能な圧送式給水車を購入した。

上水道の状況

区分 年次	給水人口 (人)	給水戸数 (戸)	年間総給水量 (m^3)	1日あたり配水量 (m^3)	有収水量 (m^3)	普及率 (%)
平成22年度	20,173	5,894	2,655,708	7,276	2,451,702	99.7
平成23年度	19,998	5,944	2,610,199	7,132	2,372,816	99.7
平成24年度	19,704	5,995	2,617,447	7,171	2,365,730	99.7
平成25年度	19,628	6,045	2,638,374	7,228	2,315,902	99.7
平成26年度	19,523	6,087	2,486,927	6,813	2,207,926	99.7
平成27年度	19,297	6,047	2,498,862	6,827	2,171,517	99.7
平成28年度	19,079	6,065	2,483,115	6,803	2,161,552	99.7
平成29年度	18,790	6,148	2,431,200	6,661	2,132,512	99.8
平成30年度	18,483	6,236	2,495,920	6,669	2,147,269	99.8

※有収水量：料金収入となった水量
資料：上下水道課（各年3月31日現在）

(2) 下水道

下水道の状況

【現 状】

- 本町の水洗化率は83.83%となっている。
(平成31年3月末現在)
- 下水道普及率(人口比)は、吉野地区の農業集落排水(処理区域人口409人)と合わせると87.49%となり、本町全体の約8割が整備されたことになる。

下水道認可区域	733.50 ha
処理区域面積	579.8 ha
処理区域内戸数	4,694 戸
処理区域内水洗化戸数	3,935 戸
処理区域内人口	15,798 人
公共下水道利用人口	12,947 人
水洗化率(戸数比)	83.83 %
水洗化率(人口比)	81.95 %
下水道普及率(人口比)	85.28 %

注：下水道普及率=処理区域内人口/河北町の人口
資料：上下水道課(平成31年3月31日現在)

【課題と取組】

- 公共下水道事業計画に基づき処理区域の整備を行い、下水道事業の健全な経営を図るため、適切な投資などの実施に努める。また、消費税率10%適用に伴い、令和元年10月より下水道使用料の改定を行ない、適正な料金設定となるように努める。

13 運輸・通信

(1) 自動車

- 平成31年3月31日現在の本町の自動車保有台数は16,238台で、前年度より87台減少した。
- 車種別にみると、貨物用自動車が年々減少傾向にあるが、普通乗用車と軽四輪車が増加している。
- 自動車の普及状況は、1世帯当たりで2.6台となり、県全体の2.25台よりも多い。

自動車保有台数の推移

(単位：台)

年次	貨物用				乗 合 用	乗用			特殊 用途 用	二 輪 車	合 計
	普 通 車	小 型 車	被 けん 引 車	軽 自 動 車		普 通 車	小 型 車	軽 四 輪 車			
平成24年度	333	649	2	2,830	46	2,617	4,566	4,564	367	430	16,404
平成25年度	330	624	2	2,792	44	2,651	4,495	4,657	375	426	16,396
平成26年度	345	625	2	2,741	45	2,663	4,399	4,815	377	447	16,459
平成27年度	338	610	2	2,739	47	2,684	4,321	4,877	372	439	16,429
平成28年度	335	593	2	2,668	48	2,799	4,242	4,900	382	438	16,407
平成29年度	329	592	1	2,592	44	2,846	4,176	4,927	379	439	16,325
平成30年度	324	596	1	2,594	43	2,908	4,060	4,932	370	437	16,238

資料：東北運輸局山形運輸支局（各年3月31日現在）

(2) バス乗客状況

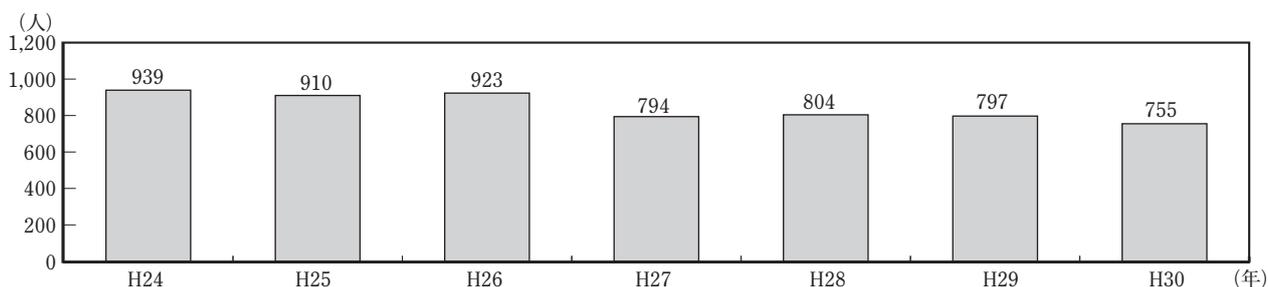
バス乗客状況の推移

- 平成30年の民営バスの路線数は、谷地～山形駅、荒町南～山形駅、谷地～宮宿待合所、北村山公立病院～河北病院の4路線がある。
- 平成30年の一日平均乗客数は昨年より減少している。

年次	項目 路線数 (本)	一日平均 運行回数 (回)	一日平均乗客数		
			一般 (人)	定期 (人)	計 (人)
平成24年	5	26	830	109	939
平成25年	5	23	810	100	910
平成26年	5	23	818	105	923
平成27年	5	23	674	120	794
平成28年	5	23	714	90	804
平成29年	5	23	705	92	797
平成30年	4	20	661	94	755

資料：山交バス（株）寒河江営業所 ※高速バスを除く

一日平均乗客数の推移



(3) 町営路線バス乗客状況

- 平成30年度の町営路線バスの便数は、北谷地方面の北部線は5便、西里方面の西部線は4便、溝延方面の南部線は3便、荒小屋方面の東部線は3便を運行している。また、さくらんぼ東根駅への東根線を平日は6便、土・日曜日及び祝日は3便運行している。さらに、寒河江・山形方面へのアクセスを考慮し、溝延西里線と北谷地西部線をそれぞれ1便運行している。
- 平成30年度の乗客数は昨年度と比較して11.0%増加した。

町営路線バス乗客状況の推移

(単位：人)

年次 \ 路線名	北部線	西部線	南部線	東部線	東根線	溝延西里線	北谷地西部線	計
平成28年度	2,540	3,072	958	748	9,326	195	2	16,841
平成29年度	2,840	2,638	1,023	861	9,436	154	0	16,952
平成30年度	2,976	2,241	902	768	11,715	212	0	18,814

平成28年度より、溝延西里線、北谷地西部線を運行した。
資料：環境防災課（各年3月31日）

(4) 電話

- 平成30年度の加入電話数は2,455回線で、前年より7.5%減少している。アナログ回線では7.1%、デジタル回線では12.9%減少した。
- 携帯電話やスマートフォンの普及に伴って、一世帯あたりの普及率は年々減少している。

電話普及状況

区分 \ 年次	加入電話数（回線）			世帯当たり普及率（%）	公衆電話数（台）
	アナログ	デジタル	計		
平成21年度	4,378	459	4,873	82.4	42
平成22年度	4,092	433	4,525	76.6	41
平成23年度	3,770	393	4,163	69.8	37
平成24年度	3,418	341	3,759	62.2	37
平成25年度	3,085	303	3,388	55.6	36
平成26年度	2,868	279	3,147	51.1	35
平成27年度	2,741	241	2,982	48.5	33
平成28年度	2,607	206	2,813	45.4	32
平成29年度	2,460	194	2,654	42.5	31
平成30年度	2,286	169	2,455	39.2	27

資料：NTT東日本山形支店（各年3月31日現在）

14 福 祉

(1) 生活保護

○平成30年度の扶助費は、全体的に153,153千円で、延世帯数は92世帯となっている。

生活保護世帯数・扶助費の推移

区 分 年 次	延世帯数 (戸)	生活扶助 (千円)	住宅扶助 (千円)	教育扶助 (千円)	医療扶助	介護扶助	生業扶助 (千円)	一時扶助 (千円)	計 (千円)
					医療費(レセプト) (千円)	サービス費 (千円)			
平成26年度	84	34,196	13,699	438	77,090	6,901	0	3,488	135,812
平成27年度	86	33,466	13,278	523	78,451	4,936	0	2,685	133,339
平成28年度	83	34,036	15,295	668	56,598	2,472	0	2,722	111,791
平成29年度	84	33,699	15,679	758	79,136	2,592	0	2,919	134,783
平成30年度	92	34,580	16,360	719	95,929	1,930	0	3,635	153,153

資料：健康福祉課（各年3月31日現在）

(2) 福祉年金

福祉年金受給状況

区 分 年 次	障害（旧福祉）基礎年金	
	件 数 (件)	給 付 額 (千円)
平成26年度	181	156,802
平成27年度	181	157,023
平成28年度	185	160,116
平成29年度	188	162,094
平成30年度	179	153,132

資料：税務町民課（各年3月31日現在）

(3) 拠出年金

○年金の受給者数は、人口の高齢化に伴って年々増加傾向にあり、平成30年度においては全体で6,923人となり、町民の約37.4%が国民年金を受給していることになる。また、全体の給付額は約48億1,832万円となる。

拠出年金受給状況

(単位：件、千円)

区分 年次	老 齡		通 算 老 齡		障 害		遺 族 基 礎		寡 婦		死 亡 一 時 金	
	老 齡 基 礎				障 害 基 礎							
	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額
平成26年度	445	190,163	219	44,915	47	40,794	55	42,899	4	1,930	5	684
	5,709	3,948,753			192	165,460						
平成27年度	370	158,329	192	39,225	42	37,084	53	39,959	4	1,949	8	1,094
	5,887	4,133,000			198	171,985						
平成28年度	321	137,594	163	32,471	40	35,329	58	43,604	2	818	5	800
	6,001	4,231,984			202	174,493						
平成29年度	264	112,842	146	29,078	36	31,786	50	36,984	2	818	1	179
	6,138	4,340,564			201	173,087						
平成30年度	219	94,180	126	25,283	33	29,058	67	51,006	3	1,299	4	480
	6,267	4,442,491			204	174,527						

資料：税務町民課（各年3月31日現在）

15 保 健 ・ 衛 生

(1) 医療施設

【現 状】

○本町には、村山保健医療圏の中核となる県立河北病院があり、医療施設数等は下表のとおりである。

なお、平成31年3月31日現在、村山地区の医療施設として、33の病院、488の一般診療所、264の歯科診療所がある。

【課題と取組】

○県立河北病院と民間医療機関との連携を密にし、地域医療及び救急医療体制の強化を図る。

医療施設数等

区分 年次	病 院					一般診療所		歯科診療所
	施設数	許 可 病 床 数				施設数	許可病床数	施設数
		一 般	感 染	精 神	合 計			
平成30年度	2	180	(6)	180	360(6)	22	6	10

※感染病床数は一般病床数の内訳

資料：健康福祉課（平成31年3月31日現在）

(2) 健康診査

【現 状】

○「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、40～74歳の被保険者及び被扶養者に対するメタボリックシンドローム予防に着目した特定健診・特定保健指導を実施した。

○がん検診においては、各種がん検診のほか、平成21年から「がん検診推進事業」を実施している。

○特定保健指導は、特定健診の結果を基に国の階層化基準に基づき選定した対象者に対し、「動機付け支援レベル」94人、「積極的支援レベル」8人の方に初回面談を実施した。

【課題と取組】

○各種検診の必要性の啓発に努めるとともに「第2次健康かほく21行動計画」に基づき、町民が一体となった健康づくりへの意識の向上を図る。

健康診査受診者数の推移

区 分 年 次	※1 特定健康診査		胃がん検診		大腸がん検診		子宮頸がん検診		乳がん検診		※2 肺がん検診	
	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
平成26年度	1,670	45.9	1,814	29.3	2,800	45.2	1,096	23.2	1,230	31.7	1,600	41.6
平成27年度	1,662	47.0	1,742	27.7	2,754	43.8	1,113	23.5	1,238	31.6	1,635	42.8
平成28年度	1,614	46.6	1,654	26.2	2,767	43.9	1,098	23.4	1,252	32.3	1,614	42.3
平成29年度	1,557	46.4	1,632	26.8	2,688	44.2	1,040	23.0	1,195	31.7	1,562	38.4
平成30年度	1,594	48.8	1,612	26.5	2,768	45.6	1,076	23.8	1,243	33.3	2,927	57.8

※1 特定健診の受診者は40～74歳国保加入者

※2 平成30年度から40～74歳の間ドック受診者、総合受診者、肺がん単独受診者を含む

資料：健康福祉課（各年3月31日現在）

(3) 国民健康保険の状況

【現 状】

- 国民健康保険は、住民の医療の確保と健康の保持増進及び住民福祉の向上に大きな役割を果たしている。医療費総額は、被保険者数の減少に伴い近年は減少傾向にある。
- 平成30年度における一人当たりの医療費は、38万2千円で平成29年度と比較し横ばいとなった。
- 平成30年度に国保税率を引き下げたため、調定額、収納額ともに大幅な減少となった。

【課題と取組】

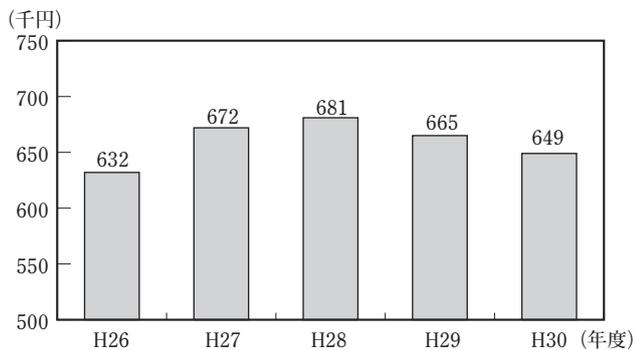
- 平成30年度からは、都道府県との共同運営となり、保険財政の安定化を図っている。
- 疾病、生活習慣病対策を図るため、特定健康診査及び特定保健指導の充実に努める。
- 医療費適正化のために、ジェネリック医薬品の活用を推進する。

医療費等の推移

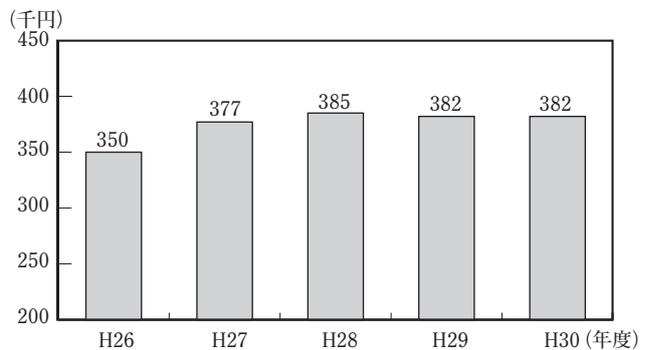
年 次	区分	給付件数 (件)	医療費総額 (万円)	一世帯当たり (円)	一人当たり (円)	保険税		
						調定額(万円)	収納額(万円)	収納率(%)
平成26年度		82,094	161,150	631,713	349,870	60,144	51,108	84.98
平成27年度		82,117	167,916	672,471	376,831	56,434	47,550	84.26
平成28年度		81,019	166,802	681,381	385,403	56,727	48,038	84.68
平成29年度		77,623	158,414	664,768	381,629	55,506	46,944	84.57
平成30年度		75,783	152,574	649,253	381,722	45,450	37,353	82.18

資料：税務町民課（各年3月31日現在）

一世帯当たり医療費の推移



一人当たり医療費の推移



(4) 後期高齢者医療の状況

【現 状】

○後期高齢者医療は、現役世代と高齢者世代の負担を明確にし、将来にわたり安定的で持続可能な医療制度として、平成20年4月に老人保健に代わり発足した。制度の運営主体は、山形県後期高齢者医療広域連合が行い、町の業務は各種申請等の窓口業務や保険料の徴収等が主なものである。

【課題と取組】

○高齢者医療制度について、改正や変更がある場合に、混乱が生じないように国・県の指示のもとに適切に対応する。

後期高齢者医療給付費等の推移（山形県後期高齢者医療広域連合会計より歳出）

年次	区 分	給 付 件 数 (件)	医 療 給 付 額 (円)	被 保 険 者 数 (人)	一人当たり医療給付額 (円)
平成27年度		105,620	2,618,312,622	3,636	720,108
平成28年度		105,053	2,561,067,381	3,660	699,745
平成29年度		107,302	2,577,165,330	3,632	709,572
平成30年度		107,713	2,540,966,025	3,660	694,253

(5) 介護保険の状況

【現 状】

○介護保険は、市町村が保険者となり、国民みんなで支えあっている制度で、40歳以上の方が保険料を納め、介護サービス給付費の50%を負担し、公費（国、県、町負担金）で残りの50%を負担している。保険料の内訳は、第1号被保険者（65歳以上の方）が23%を負担し、残りの27%は第2号被保険者（40歳から64歳までの方）が負担している。

【課題と取組】

○平成30年度末時点で高齢者のみで構成される世帯数は1,424世帯と年々増加しており、老々介護の問題や家庭介護力の低下が懸念されている。また、令和7年には団塊の世代が75歳以上になるなど、高齢化の一層の進展により介護給付費のさらなる増加が見込まれる。このような状況を踏まえ、「河北町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画」を策定し、平成30年度から令和2年度までの新たな介護保険料設定を行った。

被保険者、要介護認定者及びサービス受給者

年次	第1号被保険者数		要介護認定者		サービス受給者
	人 数 (人)	高齢化率 (%)	人 数 (人)	認定率 (%)	延 人 数 (人)
平成26年度	6,324人	32.3%	1,247人	19.7%	1,066人
平成27年度	6,412人	33.1%	1,209人	18.9%	1,144人
平成28年度	6,489人	33.9%	1,100人	17.0%	1,145人
平成29年度	6,583人	34.9%	1,151人	17.5%	1,151人
平成30年度	6,641人	35.8%	1,157人	17.4%	1,179人

※高齢化率は、町の人口に占める65歳以上の割合

※認定率は、第1号被保険者（65歳以上）に占める認定者の割合

資料：健康福祉課（各年3月31日現在）

要介護・要支援認定者の内訳

区分 年次	要支援				要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計	
	要支援1		要支援2		認定者 (人)	割合 (%)										
	認定者 (人)	割合 (%)	認定者 (人)	割合 (%)												
平成26年度	131	10.5	162	13.0	241	19.3	254	20.4	171	13.7	166	13.3	122	9.8	1,247	100.0
平成27年度	128	10.6	154	12.7	237	19.7	246	20.3	162	13.4	171	14.1	111	9.2	1,209	100.0
平成28年度	83	7.5	111	10.1	211	19.2	241	21.9	173	15.7	180	16.4	101	9.2	1,100	100.0
平成29年度	42	3.6	74	6.4	249	21.7	259	22.5	223	19.4	180	15.6	124	10.8	1,151	100.0
平成30年度	79	6.8	104	9.0	237	20.5	238	20.6	170	14.7	219	18.9	110	9.5	1,157	100.0

資料：健康福祉課（各年3月31日現在）

介護保険給付費支給額等

区分 年次	給付件数 (件)	介護給付費 (千円)	対象人員 (人)	一人当たり (円)	特別給付		第1号被保険者保険料		
					件数(件)	給付額(千円)	調定額(千円)	収納額(千円)	収納率(%)
平成26年度	33,799	1,844,513	6,324	291,669	4,207	17,056	367,382	363,820	99.0
平成27年度	34,559	1,905,944	6,412	297,246	4,248	17,099	432,486	428,418	99.06
平成28年度	32,826	1,888,510	6,489	291,032	4,163	16,707	445,194	440,885	99.0
平成29年度	33,189	2,012,610	6,583	305,728	4,227	16,996	454,529	450,997	99.20
平成30年度	34,781	2,134,332	6,641	321,387	4,501	17,974	461,490	457,901	99.20

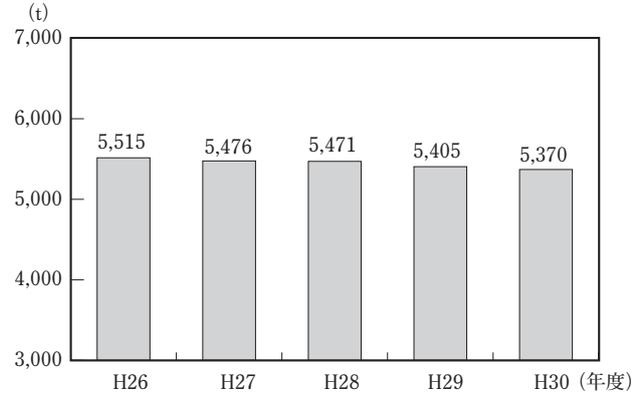
資料：健康福祉課（各年3月31日現在）

16 環 境 防 災

(1) ごみ処理・し尿処理量

○ごみおよびし尿を共同処理するため、東根市、村山市、天童市及び河北町の3市1町で昭和35年4月1日に県内初の一部事務組合として、東根市外二市一町共立衛生処理組合（クリーンピア共立）を設立し、処理施設の整備を図っている。
ごみ処理量については、平成26年度以降減少傾向にある。

河北町のごみ処理量の推移



ごみ処理・し尿処理量の推移

区分 年次	もやせるごみ (t)	資源物 (注) (t)	もやせないごみ (t)	プラスチック製 容器包装類 (t)	粗大ごみ (t)	計	し尿処理 (kℓ)	浄化槽汚泥処理 (kℓ)
平成26年度	4,958	271	182	76	28	5,515	1,119	2,286
平成27年度	4,882	273	204	78	39	5,476	1,041	2,254
平成28年度	4,908	268	182	76	37	5,471	941	2,232
平成29年度	4,876	240	177	74	38	5,405	875	2,080
平成30年度	4,810	240	199	76	45	5,370	822	1,983

注：資源物＝資源物＋ペットボトル
資料：環境防災課（各年3月31日現在）

(2) 消防

消防装備の推移

区分 年次	団員数 (人)	消防ポンプ			消火栓 (基)	防火水槽 ・貯水池 (所)	望楼警鐘台 (基)
		自動車 (台)	積載車 (台)	可搬動力 (台)			
平成26年度	505	3	12	23	403	125	13
平成27年度	504	3	12	23	403	127	11
平成28年度	491	3	12	23	404	129	11
平成29年度	479	3	12	23	405	128	10
平成30年度	486	3	12	23	406	129	9

資料：環境防災課（各年3月31日現在）

(3) 火災

○平成30年の出火件数は8件で、前年に比べて2件の減となった。

火災発生件数の推移

区分 年次	総件数 (件)	L P G 関係 (件)	風呂釜 関係 (件)	焚火 関係 (件)	たばこ 関係 (件)	石油器具 関係 (件)	電気器具 関係 (件)	調査中 (件)	その他 (件)	損害額 (千円)
平成26年	5	-	-	-	1	1	-	3	-	17,234
平成27年	6	-	-	-	-	1	1	3	1	7,487
平成28年	8	-	-	1	-	-	1	3	3	202
平成29年	10	-	-	2	-	-	-	6	2	11,952
平成30年	8	-	-	2	1	-	-	4	1	28,093

資料：環境防災課（各年12月31日現在）

(4) 救急

○平成30年の救急出動は734件で、前年に比べて23件の増となった。出動の内訳として、急病が395件と最も多く、次いで一般負傷の105件、交通事故の36件となっている。その他の180件は、病院間の転院搬送などによるものである。

救急出動件数の推移

区分 年次	総数 (件)	火災 事故 (件)	自然 災害 (件)	水難 事故 (件)	交通 事故 (件)	労働 災害 (件)	運動 競技 (件)	一般 負傷 (件)	加害 事故 (件)	自損 行為 (件)	急病 (件)	その他 (件)
平成26年	616	1	-	-	39	3	2	89	-	4	337	141
平成27年	679	1	-	-	36	6	3	80	1	9	378	165
平成28年	661	-	-	1	34	4	1	94	2	12	352	161
平成29年	711	-	-	-	38	6	5	84	-	4	398	176
平成30年	734	-	1	-	36	9	4	105	-	4	395	180

資料：環境防災課（各年12月31日現在）

17 教育・生涯学習

(1) 幼稚園・認定こども園等

【現 状】

- 令和元年5月1日現在の幼稚園は、私立の河北幼稚園（定員90人）とひかり幼稚園（定員90人）の2園となっている。
- 認定こども園は、幼保連携型認定こども園の、かほくあいこども園（定員186人）と平成28年4月に開園したひなのこども園（定員132人）の2園になっている。
- 地域型保育事業は、小規模保育事業所のちびっこ園（定員18人）チャイルド第二ホーム（定員18人）の2カ所である。
- 各施設とも延長保育、土曜保育、加えて、認定こども園では休日保育を実施している。

【課題と取組】

- 各施設と小学校の連携を強化し、相互理解を深める。

幼稚園園児数等の推移

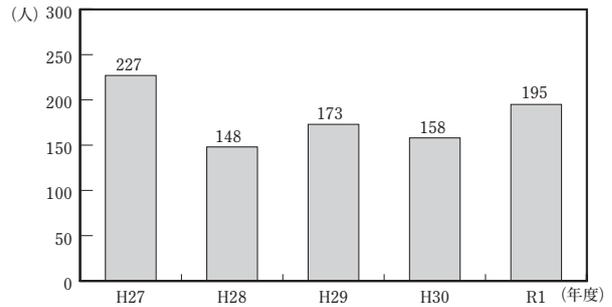
(単位：園、人)

区分	年次	H27	H28	H29	H30	R1
幼稚園数		5	4	4	4	4
園児数	総数	227	148	173	158	195
	3歳児	87	35	66	53	78
	4歳児	53	67	39	69	53
	5歳児	87	46	68	36	64

資料：学校基本調査（各年5月1日現在）

※平成27年度までの幼稚園数および園児数は、西里幼稚園、溝延幼稚園、河北幼稚園、ひかり幼稚園、かほくあいこども園幼稚園部。
 ※平成28年度からの幼稚園数および園児数は、河北幼稚園、ひかり幼稚園、かほくあいこども園幼稚園部、ひなのこども園幼稚園部。

幼稚園園児数の推移



保育所児童数等の推移

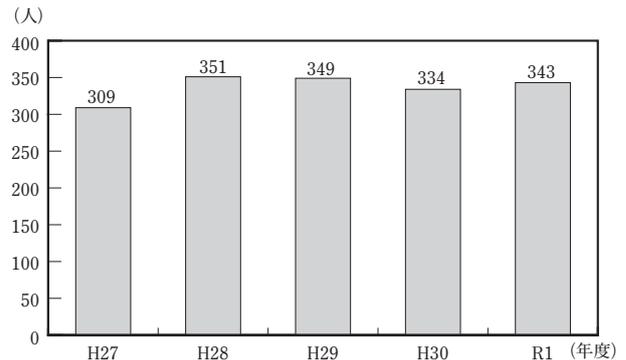
(単位：カ所、人)

区分	年次	H27	H28	H29	H30	R1
保育所数		3	3	3	3	4
児童数	総数	309	351	349	334	343
	1歳児	39	47	51	48	57
	2歳児	44	59	57	60	63
	3歳児	70	74	76	72	73
	4歳児	69	91	75	77	73
5歳児	87	80	90	77	77	

資料：健康福祉課（各年5月1日現在）

※平成27年度までの保育所数および児童数は、西部保育所、北谷地保育所、かほくあいこども園保育所部
 ※平成28年度からの保育所数および児童数は、かほくあいこども園保育所部、ひなのこども園保育所部、ちびっこ園
 ※令和元年度からの保育所数および児童数は、かほくあいこども園保育所部、ひなのこども園保育所部、ちびっこ園、チャイルド第二ホーム

保育所児童数の推移



(2) 小中学校

【現 状】

- 本町の小学校は、西里小学校、溝延小学校、谷地中部小学校、谷地南部小学校、谷地西部小学校、北谷地小学校の6校がある。児童数は年々減少傾向にあり、令和元年は前年に比べ44人減少した。
- 本町の中学校は、河北中学校1校のみで、ここ10年の生徒数をみると、減少傾向にあり、令和元年は前年に比べ15人減少した。

【課題と取組】

- 各小中学校において、地域の人材を活用したり、地域のよさを実感したりする学習活動を「地域交流学習活動事業」として支援する。
- 校舎の維持補修や改修工事を計画的に推進する。

小学校児童数の推移

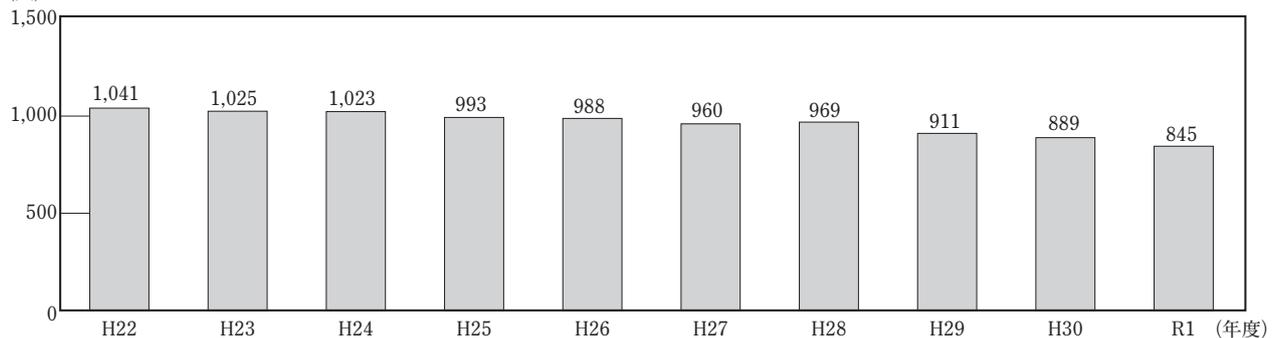
(単位：校、人)

区分		年次									
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
学	校 数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
教	員 数	80	84	85	83	82	82	83	79	79	79
職	員 数	14	14	14	12	12	11	11	10	9	9
学	級 数	52	54	54	54	52	53	55	52	51	51
児 童 数	総 数	1,041	1,025	1,023	993	988	960	969	911	889	845
	1 学 年	156	174	172	150	148	152	167	123	147	111
	2 学 年	171	161	171	172	150	147	152	168	125	144
	3 学 年	162	172	161	171	175	150	147	151	165	125
	4 学 年	185	162	171	161	177	175	150	147	152	165
	5 学 年	172	184	162	176	160	177	174	150	149	150
	6 学 年	195	172	186	163	178	159	179	172	151	150

資料：学校基本調査（各年5月1日現在）

小学校児童数の推移

(人)



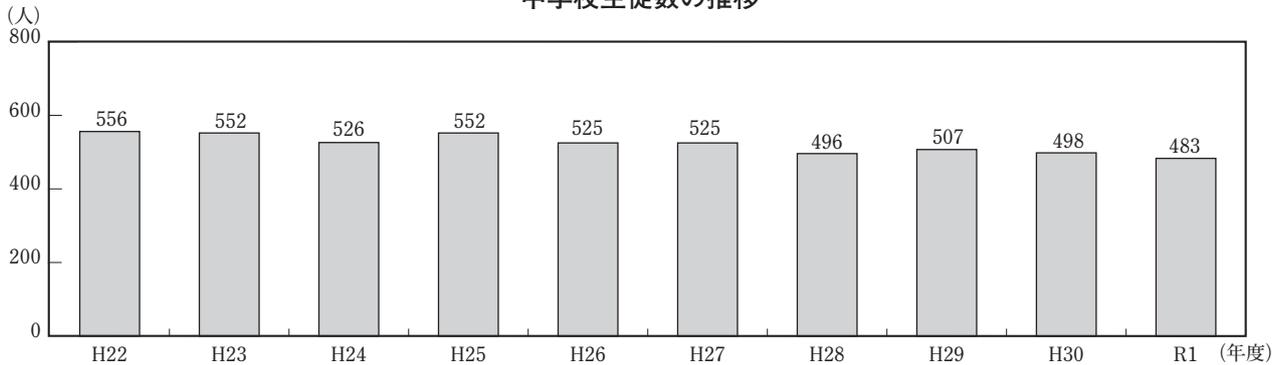
中学校生徒数等の推移

(単位：校、人)

区分	年次	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
学 校 数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
教 員 数		36	33	33	35	35	33	33	37	34	32
職 員 数		4	4	4	3	3	4	3	2	2	2
学 級 数		18	18	18	20	20	19	18	19	18	18
生 徒 数	総 数	556	552	526	552	525	525	496	507	498	483
	1 学 年	164	195	171	187	164	174	157	177	166	143
	2 学 年	195	162	194	171	187	164	174	157	175	166
	3 学 年	197	195	161	194	174	187	165	173	157	174

資料：学校基本調査（各年5月1日現在）

中学校生徒数の推移



(3) 高等学校

【現 状】

○本町には県立谷地高等学校1校があり、令和元年の生徒数は、274人である。

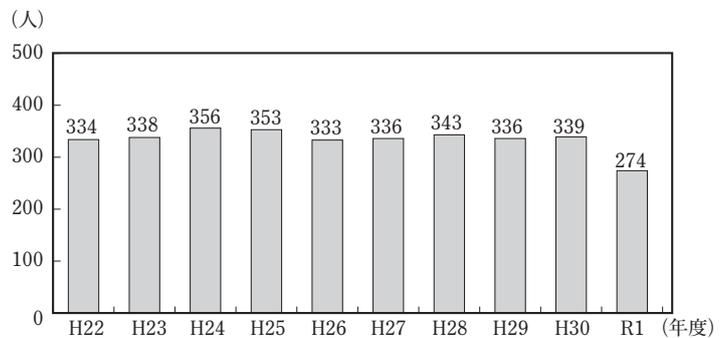
平成19年度に商業科が閉科し、さらに平成31年度には1学級減となり生徒数が減少傾向にある。令和元年は前年に比べ65人減少した。

【課題と取組】

○平成27年度より、谷地高校の地域の伝統

文化教育や、地域に貢献する教育活動などに支援しており、継続して支援していく。

谷地高校生徒数の推移



谷地高校生徒数等の推移

(単位：校、人)

区分	年次	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
学 校 数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
教 員 数		28	28	27	27	28	28	29	29	28	28
学 級 数		9	9	9	9	9	9	9	9	9	8
生 徒 数	総 数	334	338	356	353	333	336	343	336	339	274
	1 学 年	118	122	122	113	102	121	121	101	122	55
	2 学 年	103	114	120	119	112	103	120	118	99	122
	3 学 年	113	102	114	121	119	112	102	117	118	97

資料：学校基本調査（各年5月1日現在）

(4) 常住地、通学地による15歳以上通学者数

○河北町内から他市町村に通学している人のうち、山形市へ通学する人が最も多く、次いで寒河江市、村山市、天童市、大江町の順になっている。

○他市町から河北町内に通学している人のうち、寒河江市に住んでいる人が最も多く、次いで西川町、村山市、東根市、朝日町の順になっている。

常住地、通学地による15歳以上通学者数

(単位：人)

常住地による(注1)	平成17年	平成22年	平成27年	通学地による(注2)	平成17年	平成22年	平成27年
当町に常住する通学者 (a) + (b) + (c)	963	837	770	当町に通学 (a) + (b) + (c)	578	439	441
(a) 当町に通学	327	226	221	(a) 当町に常住	327	226	221
(b) 県内他市町村に通学	607	548	484	(b) 県内他市町村から通学	251	200	212
山形市	293	306	255	山形市	1	1	1
寒河江市	172	128	94	寒河江市	139	101	105
村山市	43	37	55	村山市	27	24	28
天童市	39	21	31	天童市	5	-	2
東根市	13	15	1	東根市	7	5	17
山辺町	13	7	15	山辺町	-	1	-
中山町	-	-	-	中山町	2	1	3
西川町	-	-	-	西川町	38	40	31
朝日町	-	-	-	朝日町	20	15	13
大江町	25	20	20	大江町	12	12	9
他の市町村	9	14	13	他の市町村	-	-	3
(c) 県都道府県に通学	29	50	57	(c) 他都道府県に常住	-	-	-
(d) 通学地不詳	-	13	8	(d) 通学地不詳	-	26	8

注1：河北町に住所を有する者が、どこに通学しているかを表わす。

注2：河北町に通学している者が、どこに住所を有しているかを表わす。

資料：国勢調査（各年10月1日現在）

(5) 各センターの利用状況

【現 状】

○それぞれの地区住民の文化・スポーツ活動の拠点として親しまれているほか、災害時の避難場所としての役割を担っている。近年は町外の方が多目的ホールでスポーツに取り組む例も見受けられる。

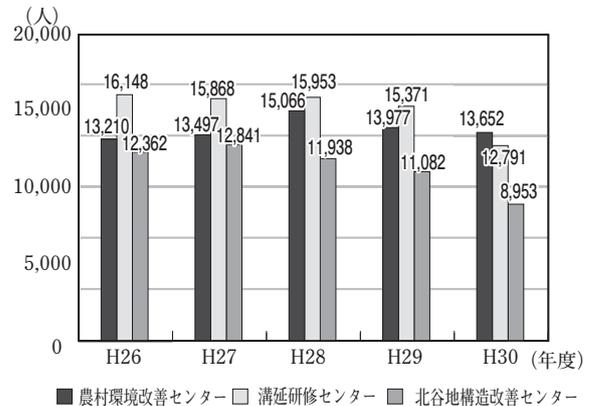
【課題と取組】

○3センターのうち一番新しい施設でも築30年目になるため、老朽化に伴う修繕が必要となっている。利用者の利便性に配慮した計画的な修繕に努める。

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
農村環境改善センター	13,210	13,497	15,066	13,977	13,652
溝延研修センター	16,148	15,868	15,953	15,371	12,719
北谷地構造改善センター	12,362	12,841	11,938	11,082	8,953
計	41,720	42,206	42,957	40,430	35,396

資料：生涯学習課（各年3月31日現在）



(6) 文化財

【現 状】

○国指定文化財1件、県指定文化財11件、町指定文化財73件となっている。

【課題と取組】

○文化財保護を目的とした施策に加えて、文化財の活用方法について検討する。

河北町の文化財

(単位：件)

		国指定文化財	県指定文化財	町指定文化財	合 計
有形	絵 画		2	12	14
	彫 刻		1	5	6
	工 芸 品			18	18
	書 籍		3	4	7
	典 籍		1	2	3
	古 文 書			11	11
	考 古 資 料			5	5
	歴 史 資 料		1	1	2
	建 造 物		1	5	6
無形	芸 能				0
	工 芸 技 術				0
民俗文化	有 形			3	3
	無 形	1		3	4
記念物	史 跡			2	2
	名 勝				0
	天 然 記 念 物		2	2	4
合 計		1	11	73	85

資料：生涯学習課（平成31年3月31日現在）

(7) 中央図書館

【現 状】

○NPOが指定管理を行っていて、町民をはじめとする利用者に対して、読書に親しむ環境を提供している。

【課題と取組】

○指定管理者の創意工夫でさまざまな企画を実施しているが、これまで図書館にあまり縁がなかった方たちにも来てもらえるような新たな事業の創出に努める。

蔵書冊数および貸出冊数

(単位：冊)

分 類	購 入	寄 贈	そ の 他 (※)	増 加 計	除 籍	蔵書冊数	貸出冊数
0 総 記	36	4	1	41	65	3,940	216
1 哲 学	36	1	0	37	35	1,858	584
2 歴 史	124	10	2	136	133	6,093	1,235
3 社 会 学 科	191	2	1	194	172	6,946	1,273
4 自 然 科 学	123	3	0	126	163	3,053	1,277
5 技 術 工 学	178	2	0	180	207	4,052	3,195
6 産 業	63	0	1	64	45	1,680	789
7 芸 術	200	4	0	204	129	6,669	2,277
8 言 語	19	1	0	20	44	786	208
9 文 学	762	10	1	773	44	30,881	17,920
L 大 活 字 本	0	44	0	44	0	2,166	4,062
J 児 童 書	998	19	11	1,028	949	28,511	36,175
K 郷 土 資 料	11	122	31	164	1	8,712	63
M べに花資料	3	0	0	3	0	1,062	7
石 川 文 庫	-	-	-	-	-	741	-
藻 鯨 亭 文 庫	-	-	-	-	-	2,599	-
新 関 良 三 文 庫	-	-	-	-	-	404	-
原 田 嘉 兵 衛 文 庫	-	-	-	-	-	387	-
和 本 (和 綴 本)	-	-	-	-	-	3,671	-
合 計	2,744	222	48	3,014	1,987	114,211	69,281
視 聴 覚 資 料	0	15	0	15	35	603	995
雑 誌	806	11	22	839	750	1,877	5,786
貸 出 冊 数							76,062

※その他（入力図書）とはコンピュータ未入力の旧蔵書・資料の中で保存すべき蔵書として入力したものです。

資料：中央図書館（平成31年3月31日現在）

図書館利用者等の推移

(単位：人、冊、件)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
開館日数	305	305	304	300	305
入館者	50,907	51,586	48,486	43,019	42,039
貸出者	27,416	28,278	26,265	24,422	24,322
貸出冊数	88,181	90,345	82,967	77,849	76,062
蔵書冊数	110,358	111,582	112,452	113,184	114,211
登録者(カード取得者)	14,272	14,321	14,336	14,397	14,263
レファレンス(件数)	132	126	160	96	123

資料：中央図書館(各年3月31日現在)

(8) 体育施設

①町民体育館

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
開館日数	310日		308日		310日	
利用状況	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
	1,207件	56,442人	1,196件	50,910人	1,177件	53,625人

②サン・スポーツランド町民野球場

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
開館日数	236日		236日		225日	
利用状況	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
	102件	6,672人	102件	5,005人	116件	4,892人

③サン・スポーツランド町民テニスコート

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
開館日数	236日		236日		225日	
利用状況	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
	780件	8,051人	645件	7,851人	738件	10,287人

資料：生涯学習課(各年3月31日現在)

④中央公園テニスコート

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
開館日数	240日		209日		218日	
利用状況	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
	149件	588人	138件	616人	116件	333人

資料：都市整備課(各年3月31日現在)

18 観 光

(1) 観光地入場者

【現 状】

- 平成30年度における「べに花温泉 ひなの湯」の入浴者数は350,359人で、平成11年6月に開館してからの総利用者数は8,419,675人を数えた。
- 紅花資料館の平成30年度入館者数は、前年度比14%減の15,558人となった。
- 河北町児童動物園の平成30年来園者数は、前年度比9%増の42,900人となった。

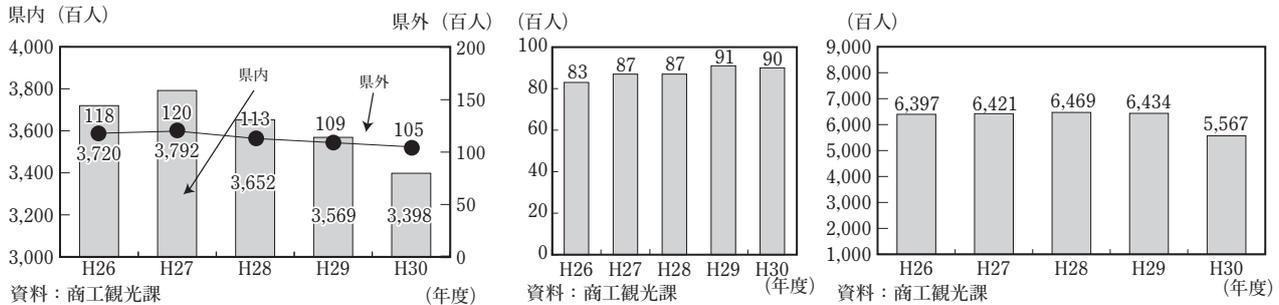
【課題と取組】

- 町の持つ観光資源を有効に活用し、広域観光ルートへの組み入れなど、滞在型観光や通年型観光対策の充実を図る。
- インターネットなどを通して全国だけではなく海外にも情報を発信し、インバウンドによる交流人口増加を目指す。紅花染めや農業体験などの体験観光を含めた受入態勢の充実を図る。

べに花温泉ひなの湯入場者数の推移

ひなの宿 利用者数の推移

観光地入場者数の推移



観光地別入場者数の推移

(単位: 百人)

観 光 地		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
べに花温泉 ひなの湯	県内	3,720	3,792	3,652	3,569	3,398
	県外	118	120	113	109	105
	計	3,838	3,912	3,765	3,678	3,503
ひなの宿	県内	-	-	-	-	-
	県外	-	-	-	-	-
	計	83	87	87	91	90
谷地八幡宮	県内	1,121	1,143	1,137	1,136	1,140
	県外	170	166	136	181	181
	計	1,291	1,309	1,273	1,317	1,321
岩木観音	県内	55	57	56	59	56
	県外	11	11	12	11	12
	計	66	68	68	70	68
児童動物園	県内	419	401	403	375	408
	県外	17	16	13	17	21
	計	436	417	416	392	429
紅花資料館	県内	18	21	20	18	15
	県外	183	189	184	163	141
	計	201	210	204	181	156
ぶらっ とあ び	県内	288	252	374	282	-
	県外	194	169	282	423	-
	計	482	421	656	705	-
合 計	県内	5,621	5,666	5,642	5,439	5,017
	県外	693	668	740	904	460
	計	6,397	6,421	6,469	6,434	5,567

資料：商工観光課（各年3月31日現在）
 ※ひなの宿は「合計」の「計」に含める。
 ※ぶらっぴあは平成30年度休館。

19 財 政

○平成30年度の一般会計歳入決算額は、102億4,199万円で、前年度よりも2億2,621万円(2.3%)増加した。そのうち町税は19億6,116万円で、平成31年3月31日現在の人口一人当たりしてみると10万5,871円となり、これは前年度よりも2,164円(2.1%)の増となった。

歳入決算額のうち、自主財源は57億4,652万円(56.1%)で、そのうち町税が19億6,116万円(19.2%)、その他が37億8,536万円(36.9%)となっている。また、依存財源は44億9,548万円(43.9%)で、そのうち地方交付税が23億4,182万円(22.9%)、国庫支出金が5億9,578万円(5.8%)、県支出金が5億6,977万円(5.6%)、町債が5億2,140万円(5.1%)、その他が4億6,671万円(4.5%)、となっている。

前年度と比較してみると、ふるさと寄附の増額に伴い寄附金が6,699万円(4.4%)、繰入金が1億3,023万円(8.5%)の増、町債が5,750万円(12.4%)の増となった。一方、地方交付税が4,352万円(1.8%)の減、国庫支出金が4,029万円(6.3%)の減となった。

○平成30年度の一般会計歳出決算額は、100億672万円で、前年度よりも2億2,137万円(2.3%)増加した。町民一人当たりの支出額は54万203円で、前年度よりも2万8,684円(5.6%)の増となった。

歳出決算額を前年度と比較してみると、新庁舎整備事業費の増額に伴い総務費が2億9,305万円(8.0%)の増、園芸大国やまがた産地育成支援事業費補助金等の減額により農林水産費が6,581万円(17.5%)の減となった。

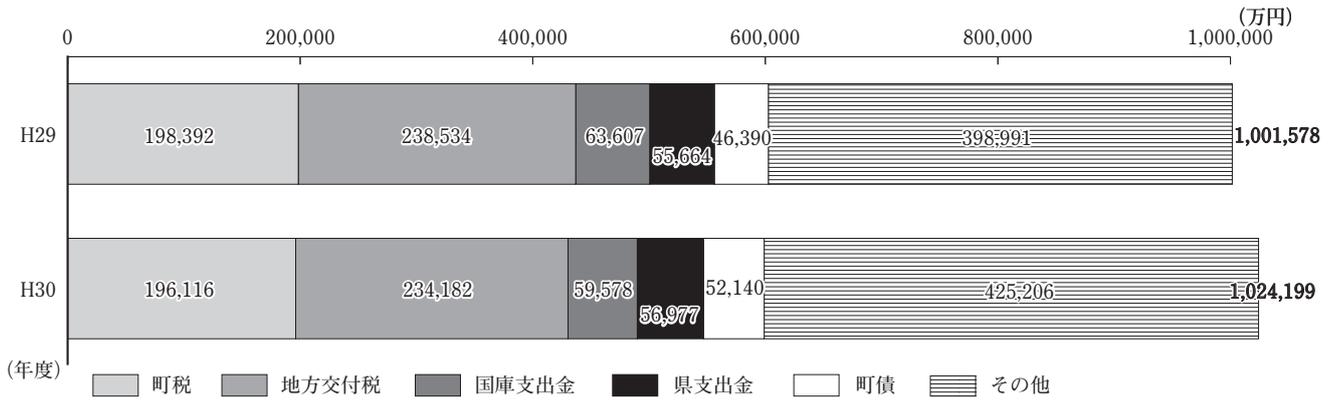
○令和元年度の一般会計当初予算額は95億5,600万円で、前年度と比較して9億2,300万円(10.7%)の増となっている。

町有財産

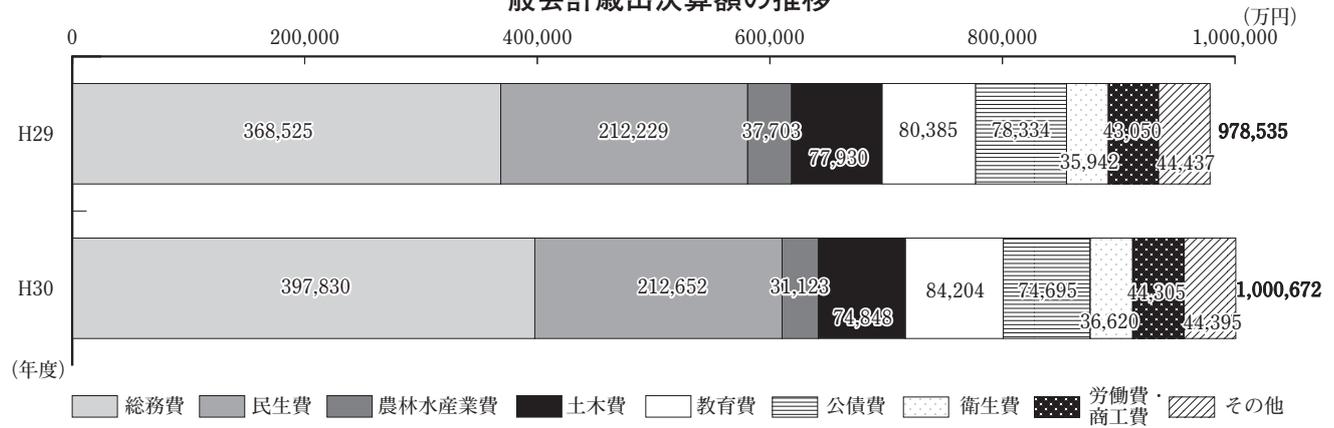
区 分	町 有 財 産	内 容
土 地	823,953 m ²	
建 物	90,998 m ²	
道 路 ・ 橋 梁	169,109 m	
山 林	63,645 m ²	
有 価 証 券	3,459 万円	
出 資 に よ る 権 利	7,101 万円	
基 金	5億8,224 万円	財政調整基金
	969 万円	減債基金
	455 万円	地域振興基金
	2,641 万円	スポーツ振興基金
	3,331 万円	公共施設維持補修基金
	12億4,243 万円	ふるさと応援基金
	7億3,334 万円	庁舎建設基金
	850 万円	人材育成及び企業支援基金
	1億4,987 万円	土地開発基金(現金)
	62,570 m ²	土地開発基金(不動産)
	1億7,262 万円	介護給付費準備基金
	4億8,826 万円	国民健康保険給付基金
	80 万円	西里財産区管理運営基金

資料：総務課（平成31年3月31日現在）

一般会計歳入決算額の推移

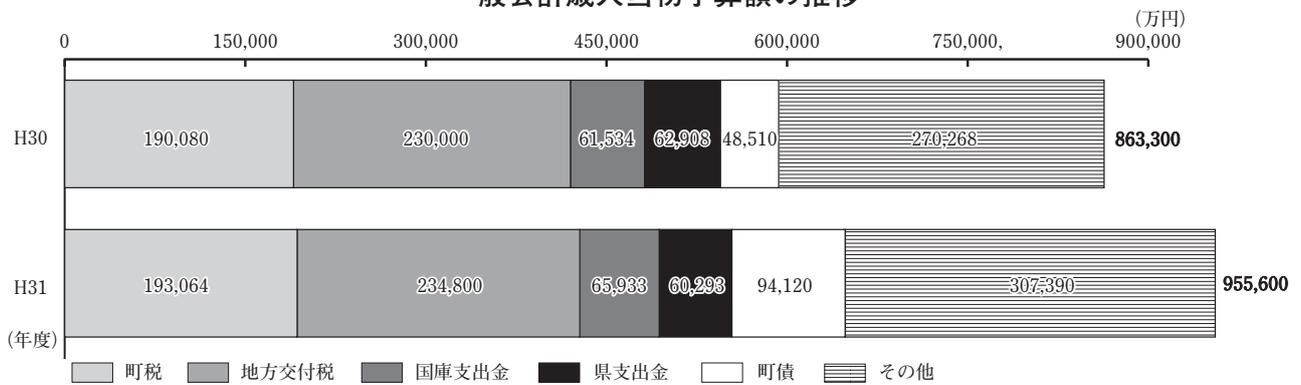


一般会計歳出決算額の推移



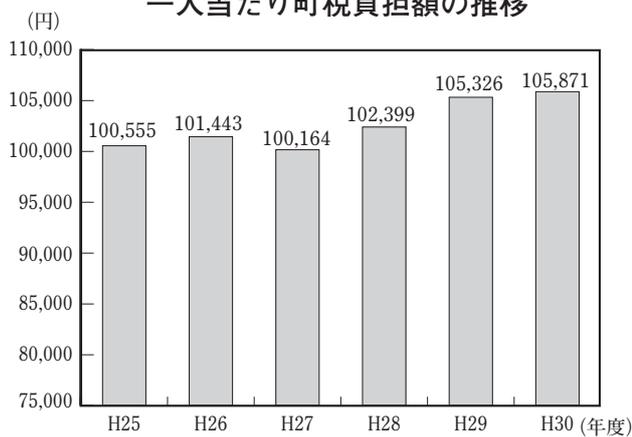
資料：総務課

一般会計歳入当初予算額の推移

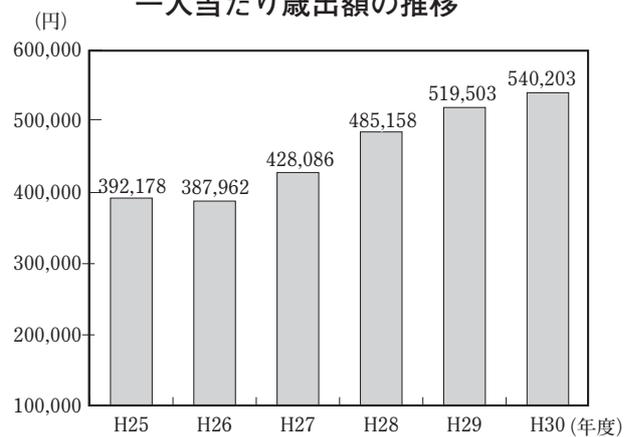


資料：総務課

一人当たり町税負担額の推移



一人当たり歳出額の推移



(単位：千円、%)

年度	歳入総額A	歳出総額B (A-B) C	歳入・歳出差引 すべき財源D (C-D) E	財政力指数 (3か年平均)	経常収支比率	公債費比率	公債負担比率	費 起 制 限 比 率	可 許 比 率	財 政 調 整 基 金 残 高	地方債発行額	地方債現在高
昭和33	131,696	124,407	7,289								6,700	
34	120,009	115,064	4,945			10.7					8,800	47,116
35	143,772	140,505	3,267	0.390	75.9			5.8				52,532
36	154,405	147,349	7,056	0.382	66.2			4.6				49,729
37	185,427	173,598	11,829	0.358	74.2			3.7			2,300	49,049
38	206,055	202,087	3,968	0.341	75.2			3.6				45,590
39	261,494	253,528	7,966	0.340	86.6			3.1			30,500	72,426
40	295,161	285,550	9,611	0.330	72.1			4.7			52,200	119,399
41	339,220	333,061	6,159	0.340	76.2			5.8			64,500	175,036
42	348,871	333,063	15,808	0.350	79.2			6.4			16,900	183,372
43	431,254	419,063	12,191	0.350	77.1			6.4			35,400	195,747
44	552,499	547,165	5,334	0.353	78.8			5.9			55,800	226,957
45	580,971	571,884	9,087	0.322	73.2			8.5			42,400	239,424
46	682,625	667,088	15,537	0.305	80.2			8.2			174,900	383,626
47	973,348	937,142	36,206	0.280	76.7			6.8			135,900	487,870
48	1,210,053	1,205,498	4,555	0.287	78.9			6.8			61,600	517,269
49	1,369,313	1,354,748	14,565	0.282	88.5			6.1			268,600	747,005
50	1,742,947	1,732,991	9,956	0.283	97.9			6.6			318,500	1,021,608
51	1,976,344	1,905,595	70,749	0.322	95.5			8.0			505,100	1,711,883
52	2,448,108	2,369,525	78,583	0.367	94.7			9.1			546,200	2,171,711
53	2,923,612	2,835,023	88,589	0.357	92.7			10.9	9.3		766,300	2,783,076
54	3,177,800	3,111,492	66,308	0.368	92.5			10.1	10.5		426,100	3,076,193
55	3,697,023	3,508,537	188,486	0.398	92.0			11.7	11.8		356,000	3,269,405
56	3,637,264	3,555,467	81,797	0.390	90.6			14.7	13.6		411,500	3,486,753
57	3,543,148	3,443,100	100,048	0.438	92.9			17.2	15.4		341,800	3,628,961
58	3,676,009	3,562,309	113,700	0.457	91.0			17.5	16.9		371,400	3,689,832
59	3,777,293	3,662,463	114,830	0.453	89.6			18.6	17.4		400,200	4,186,778
60	3,883,749	3,796,124	87,625	0.456	88.6			18.4	17.4		604,800	4,465,942
61	4,011,897	3,917,679	94,218	0.465	89.4			18.7	17.4		613,200	4,748,882
62	4,394,296	4,325,372	68,924	0.458	86.8			18.0	16.4		1,988,100	6,279,165
63	4,453,816	4,390,456	63,360	0.447	85.2			16.6	15.2		2,596,000	8,335,602
平成元	5,061,032	4,968,321	92,711	0.389	74.5			14.0	13.4		578,700	8,300,731
2	5,189,019	4,106,902	1,082,117	0.400	76.2			13.3	12.9		908,000	8,698,227
3	6,095,079	5,998,468	96,611	0.396	75.2			16.8	16.8		1,050,000	9,166,667
4	6,703,674	6,599,257	104,417	0.371	74.7			11.5	12.7		1,064,900	9,414,188
5	8,159,235	8,056,167	103,068	0.396	80.0			13.0	12.0		995,100	9,505,147
6	9,176,910	9,044,596	132,314	0.405	81.5			15.3	11.9		453,600	8,530,262
7	7,362,324	7,196,547	165,777	0.421	89.5			18.0	12.3		665,700	8,153,116
8	7,669,787	7,519,245	150,542	0.416	92.5			16.4	12.9		705,700	7,888,400
9	8,219,907	8,063,160	156,747	0.412	90.0			16.8	8.8		662,500	7,845,020
10	8,227,016	7,903,310	323,706	0.406	88.1			20.2	13.0		663,300	8,282,667
11	9,008,011	8,873,256	134,755	0.400	85.0			20.0	11.8		462,100	7,949,282
12	7,786,795	7,602,616	184,179	0.394	86.9			23.0	12.1		601,800	7,728,054
13	7,385,920	7,182,872	203,048	0.393	85.4			19.8	10.8		682,900	7,708,548
14	7,185,936	7,046,366	139,570	0.399	86.8			19.8	9.2		628,300	7,617,588
15	6,978,032	6,884,760	93,272	0.405	88.3			18.4	8.2		616,300	7,463,885
16	7,121,490	7,030,738	90,752	0.416	89.6			18.2	7.8		726,500	7,409,789
17	6,950,040	6,796,514	153,526	0.440	93.7			15.7	8.3		751,400	7,259,846
18	7,858,793	7,757,297	101,496	0.457	94.8			16.8	9.9		373,700	6,846,916
19	6,916,482	6,784,001	132,481	0.473	94.5			17.6	11.4		463,900	6,577,868
20	6,694,112	6,554,419	139,693	0.477	94.0			17.5	12.0		521,400	6,393,331
21	7,461,908	7,318,343	143,565	0.473	94.2			16.7	12.1			
22	7,836,383	7,593,393	242,990	0.450	88.1			13.5	10.8			
23	7,790,280	7,547,254	243,026	0.431	90.3			14.4	9.8			
24	7,917,409	7,712,715	204,694	0.441	91.6			15.2	9.8			
25	7,868,641	7,716,400	188,941	0.418	94.6			15.3	9.0			
26	7,905,341	7,588,453	280,188	0.422	94.2			15.2	9.3			
27	8,483,818	8,275,756	208,062	0.428	89.7			14.4	8.9			
28	9,469,494	9,274,472	195,022	0.430	94.2			12.7	8.4			
29	10,008,959	9,778,525	230,434	0.437	93.6			11.3	8.9			
30	10,227,481	9,992,212	235,269	0.447	92.2			10.7	8.0			

注：決算統計ベース。経常収支比率のH13以降は、臨時財政対策債・減税補填を含む。←3か年(単年)の平均を言う

21 議 会

議員数 14名
 議長 漆山光春
 副議長 佐藤修二
 委員会 総務産業常任委員会 6名 厚生文教常任委員会 7名
 広報広聴常任委員会 6名 議会運営委員会 6名
 議員

議席 番号	氏 名	年齢	職 業	所属党派	所 属 委 員 会
1	丹野貞子	58	主婦	無所属	◎厚生文教 議 運
2	東海林信弘	55	町議会議員	無所属	厚生文教 議 運
3	齋藤隆	61	町議会議員	日本共産党	厚生文教 広報広聴
4	木村章一	68	会社役員	日本共産党	総務産業 ◎広報広聴
5	吉田芳美	66	町議会議員	無所属	◎総務産業 議 運
6	楨正義	74	町議会議員	無所属	総務産業 ◎議 運
7	石垣光洋	60	農 業	無所属	○総務産業 広報広聴
8	細矢誓子	69	町議会議員	無所属	○厚生文教 広報広聴
9	阿部恭平	27	国会議員秘書	無所属	総務産業 ○広報広聴
10	松田收作	75	町議会議員	無所属	厚生文教 ○議 運
11	石垣市雄	69	農 業	無所属	総務産業 議 運
12	佐藤修二	69	自 営 業	無所属	副議長 厚生文教 広報広聴
13	漆山光春	69	自 営 業	公明党	議 長
14	岡田桂司	70	農 業	無所属	監査委員 厚生文教

注：◎＝委員長、○＝副委員長
 資料：議会事務局（令和元年5月8日現在）

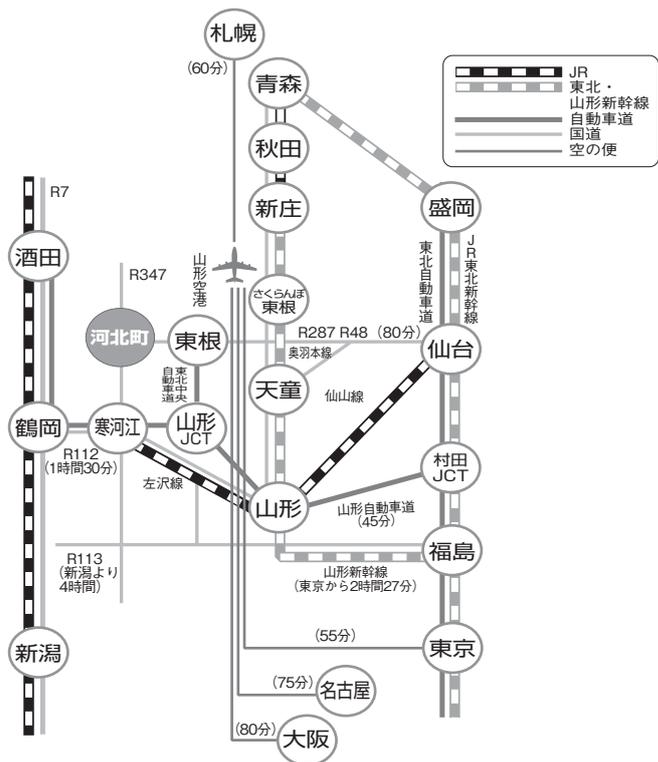
22 地域指定などの状況

指 定 な ど の 名 称	指 定 年 月 日 等
河北都市計画地域	昭和22年9月5日 内務省告示第281号 (旧谷地町全町)
河北町章制定	昭和32年9月
低開発地域工業開発地域	昭和37年9月15日 総理府告示第35号
オール安全都市宣言	昭和42年6月23日
谷地北部地区モデル・コミュニティ	昭和46年8月6日 自治省指定
農村地域工業導入地域	昭和47年4月1日 県知事指定
河北町農業振興地域	昭和47年9月1日 県知事指定
西村山広域市町村圏	昭和47年 自治省指定
都市計画用途地域	昭和47年8月1日 町告示第6号
町民憲章制定	昭和55年11月3日
河北町シンボルマーク制定	昭和55年11月3日
町の花「紅花」制定	昭和55年11月3日
あおぞらの街百選	昭和61年6月5日 環境庁指定
ひな市通り「日本の道100選」	昭和61年8月10日 建設省指定
暴力のない明るい都市宣言の町	昭和62年6月11日
友好都市締結	平成3年7月6日 徳島県藍住町
蔵王・月山地域リゾート構想地域指定	平成3年12月4日 県知事指定 西里地区
非核平和都市宣言のまち	平成3年12月20日
日本の食と農を守る都市宣言	平成4年12月22日
道の駅・河北「ぶらっとぴあ」	平成5年4月1日 建設省指定
姉妹都市締結	平成5年10月20日 アメリカコロラド州キャニオンシティー市
友好都市締結	平成13年1月14日 宮城県河北町 (平成17年4月1日石巻市と合併)
健康づくり推進都市宣言	平成16年3月15日
町の木「さくらんぼ」制定	平成16年10月1日
友好都市締結	平成18年1月30日 宮城県石巻市
河北町民歌制定	平成28年1月1日

23 県内市町村の主要統計表

市町村名		人口 (人)		世帯数 (世帯)		総面積 (km ²)		製造品出荷額等 (万円)		年間商品販売額 (百万円)※		
			順位		順位		順位		順位		順位	
1	山形市	市	253,832	1	100,303	1	*381.30	6	23,717,683	5	103,265,761	1
2	米沢市	市	85,953	4	32,997	4	548.51	4	49,596,303	2	18,322,892	4
3	鶴岡市	市	129,652	2	45,339	2	*1311.53	1	36,547,820	3	21,271,740	3
4	酒田市	市	106,244	3	39,320	3	602.97	3	27,060,437	4	23,811,353	2
5	新庄市	市	36,894	8	12,961	8	222.85	14	5,997,979	9	8,629,708	6
6	寒河江市	市	41,265	7	13,086	7	139.03	27	14,321,868	7	7,411,068	8
7	上山市	市	31,569	10	10,694	10	*240.93	13	7,603,695	8	3,226,521	12
8	村山市	市	24,684	12	7,713	12	196.98	19	4,831,298	13	2,452,488	15
9	長井市	市	27,757	11	9,109	11	214.67	15	4,925,498	12	4,857,450	9
10	天童市	市	62,194	5	21,428	5	113.01	30	20,357,994	6	17,625,776	5
11	東根市	市	47,768	6	15,473	6	206.94	18	53,464,145	1	7,588,964	7
12	尾花沢市	市	16,953	16	5,109	16	372.53	8	2,992,472	15	2,997,677	13
13	南陽市	市	32,285	9	10,705	9	160.52	24	5,452,588	11	4,239,218	11
14	山辺町	町	14,369	18	4,440	19	61.45	32	525,265	29	807,167	22
15	中山町	町	11,363	21	3,427	21	31.15	35	435,282	32	2,174,996	17
16	河北町	町	18,952	15	5,865	15	52.45	33	3,237,077	14	2,068,424	18
17	西川町	町	5,636	31	1,785	30	393.19	5	456,118	31	349,019	30
18	朝日町	町	7,119	29	2,242	26	196.81	20	650,918	26	500,755	26
19	大江町	町	8,472	23	2,632	24	154.08	26	2,249,249	21	395,694	29
20	大石田町	町	7,357	27	2,143	29	79.54	31	898,463	24	561,694	25
21	金山町	町	5,829	30	1,643	31	161.67	23	330,171	33	348,942	31
22	最上町	町	8,902	22	2,665	23	330.37	9	675,699	25	637,698	24
23	舟形町	町	5,631	32	1,621	32	119.04	29	542,099	28	241,382	32
24	真室川町	町	8,137	24	2,478	25	374.22	7	628,226	27	682,369	23
25	大蔵村	村	3,412	35	1,016	35	*211.63	16	24,352	35	151,843	35
26	鮭川村	村	4,317	34	1,224	34	122.14	28	496,962	30	175,588	34
27	戸沢村	村	4,773	33	1,390	33	*261.31	11	128,630	34	189,529	33
28	高畠町	町	23,882	13	7,218	13	180.26	21	5,573,721	10	2,731,634	14
29	川西町	町	15,751	17	4,553	17	166.60	22	2,707,430	17	1,085,442	19
30	小国町	町	7,868	25	2,845	22	*737.56	2	2,777,127	16	482,818	27
31	白鷹町	町	14,175	20	4,405	20	157.71	25	2,506,047	18	942,697	21
32	飯豊町	町	7,304	28	2,198	28	329.41	10	2,126,700	22	427,104	28
33	三川町	町	7,728	26	2,223	27	33.22	34	2,486,447	19	4,822,777	10
34	庄内町	町	21,666	14	6,637	14	249.17	12	2,290,560	20	2,312,336	16
35	遊佐町	町	14,207	19	4,509	18	208.39	17	1,249,686	23	1,025,799	20
県計			1,123,891	-	393,396	-	9323.15	-	289,866,010	-	248,816,323	-
備考	平成27年10月1日 国勢調査確定値					平成30年10月1日 *境界未定		平成29年12月31日 4人以上事業所		平成27年12月31日現在		

【交通のごあんない】



河北町勢要覧資料編 2019

令和2年3月発行



発行 河北町政策推進課
 山形県西村山郡河北町谷地戊81番地
 電話 0237(73)5165
 FAX 0237(72)7333
 Eメール info@town.kahoku.yamagata.jp

印刷 田宮印刷株式会社
 山形市立谷川三丁目1410番1号
 電話 023(686)6111
 FAX 023(686)6114

